

# 2017年9月期(第17期) 決算および会社説明資料

2017年11月17日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

- 1 会社概要
- 2 事業概要とビジネスモデル
- 3 業界動向
- 4 当社の強み
- 5 2017年9月期業績と成長戦略
- 6 事業TOPICS

# 1.会社概要



# 1-1. 会社概要

商号	株式会社 カナミックネットワーク
設立	2000年(H12)10月20日
資本金	3億2,412万円 (内資本準備金1億3,206万円)
上場取引所	東京証券取引所マザーズ市場 (証券コード: 3939)
所在地	東京本社(東京都渋谷区恵比寿4-20-3恵比寿ガーデンプレイスタワー31階) 千葉営業所(千葉県千葉市中央区富士見1-14-13千葉大栄ビル8F) 名古屋営業所(愛知県名古屋市中区栄3-8-8 名古屋平和ビル4階) 大阪営業所(大阪府大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル3階) 福岡営業所(福岡県福岡市博多区博多駅前2-20-1 大博多ビル7階)
主な事業	医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業 医療・介護・子育て分野におけるコンテンツ広告事業
特許取得	介護支援システム及び介護支援プログラム (特許第4658225号)
受賞歴	2007年 SOHO CITY みたか ビジネスプランコンテスト2007 最優秀賞受賞 2009年 ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2009 ベスト公共部門賞受賞 2010年 ASP・SaaS・ICTアウトソーシングアワード2010 特別賞受賞 2011年 ASP・SaaS・クラウドアワード2011 特別賞受賞 2012年 ASP・SaaS・クラウドアワード2012 ユーザ部門 委員会特別賞(東京大学様) 2014年 ASP・SaaS・クラウドアワード2014 ユーザ部門 総合グランプリ(楓の風様) 2016年 バイエル ライフ イノベーション アワード 2016 大賞受賞



# 人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。  
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

### 【社名の由来】

カナミックネットワークの社名は、「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

### 【経営理念】

当社は「超高齢社会における地域包括ケアをクラウドで支える」という経営理念の基、医療・介護・健康情報等を法人・職種の枠を超えてリアルタイムに「情報共有」+「コミュニケーション」+「利活用」ができるICTプラットフォームを提供することで、患者・家族がより質の高い医療・介護サービスを受けられることを目指して事業を展開しております。

## 2. 事業概要とビジネスモデル



KANAMIC NETWORK

# 2-1. カナミッククラウドサービス



# 2-2. ビジネスモデル

2階層の情報共有システムは地域全体に面で導入します。  
1階層の介護業務システムは、法人ごと事業所ごとに導入を行います。

## クラウドサービス

※他にも多数の機能がございます

### 2階層

#### 【有料対象顧客】

- ・自治体
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医

#### 情報共有システム



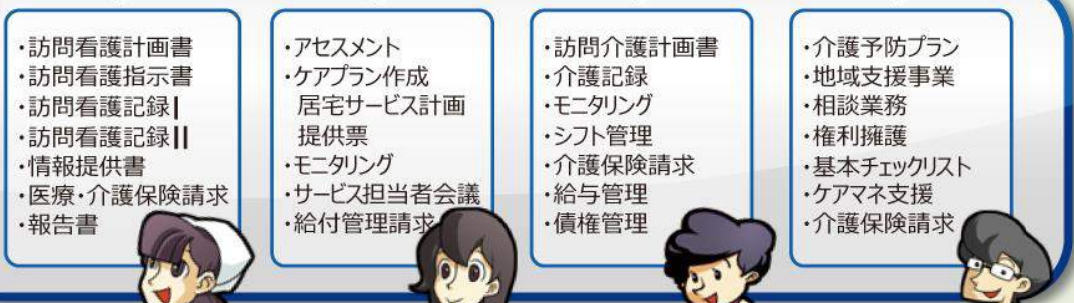
### 1階層

※1階層は他社ソフト使用可能

#### 【有料対象顧客】

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者

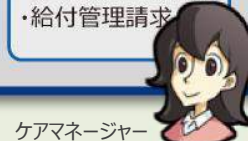
#### 介護業務システム



医師  
(病院・在宅医療)



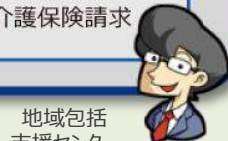
訪問看護師



ケアマネジャー



ヘルパー  
介護職



地域包括  
支援センター



### システム画面 <TOP画面>

**患者ごとに部屋を作成**

- 自治体
- 医師会
- 中核病院
- 在宅医

**2階層:管理者**

管理者より招待された患者の担当関係者のみ部屋に入れる

**TRITRUS** ログアウト

サンプル事業所のケアマネ 花子さん こんにちは。

コミュニティ

マイページ 参加コミュニティ一覧 介護カナさんの部屋

前の画面へ戻る

**介護カナさんの部屋**

説明・確認事項 基本情報・地図 住宅情報 家族情報 医療情報 介護情報

身体・生活 認知・精神 社会 **温度板** 食事・排泄 備考

上の項目をクリックして表示・非表示できます→

■ 血圧(上) ■ 血圧(下) ■ 体温 ■ 脈拍 ■ SpO2

日付	血圧(上)	血圧(下)	体温	脈拍	SpO2
12/15 0:00	142	136	37.3	99	98
12/16 0:00	153	150	37.0	99	99
12/17 0:00	144	147	36.6	100	99
12/18 0:00	142	138	37.0	99	98
12/19 0:00	153	150	37.0	99	99
12/20 0:00	144	147	37.3	99	99
12/21 0:00	147	136	37.3	98	97
12/22 0:00	153	150	37.4	99	99

過去の記録を見る

**この部屋の管理者**

サンプル事業所 ケアマネ 花子

⇒管理者機能

**担当**

サンプル事業所

- ケアマネ 花子 主担当者
- 栄養士 和子 副担当者
- ヘルパー 千恵子 主担当者
- ヘルパー 次郎 主担当者

サンプル居宅介護支援事業

- ケアマネ 幸子

**機能**

- フェイスシート 新規作成
- サービス カレンダー
- おやすみ手帳
- アセスメント (設定調査票)
- 訪問口読ケア チェックシート
- データフォルダ
- タイムライン

**ケアレポート** 新しくトピックをつくる ?

トピック	書込数(未読数)	最終更新日
利用者情報共有板	>>見る 3(未2)	2012/2/16 11:07
重要!蕎麦アレルギーについて	>>見る 3(未1)	2010/7/14 18:35

患者状態の変化がわかる患者部屋トップ画面のタブ表示

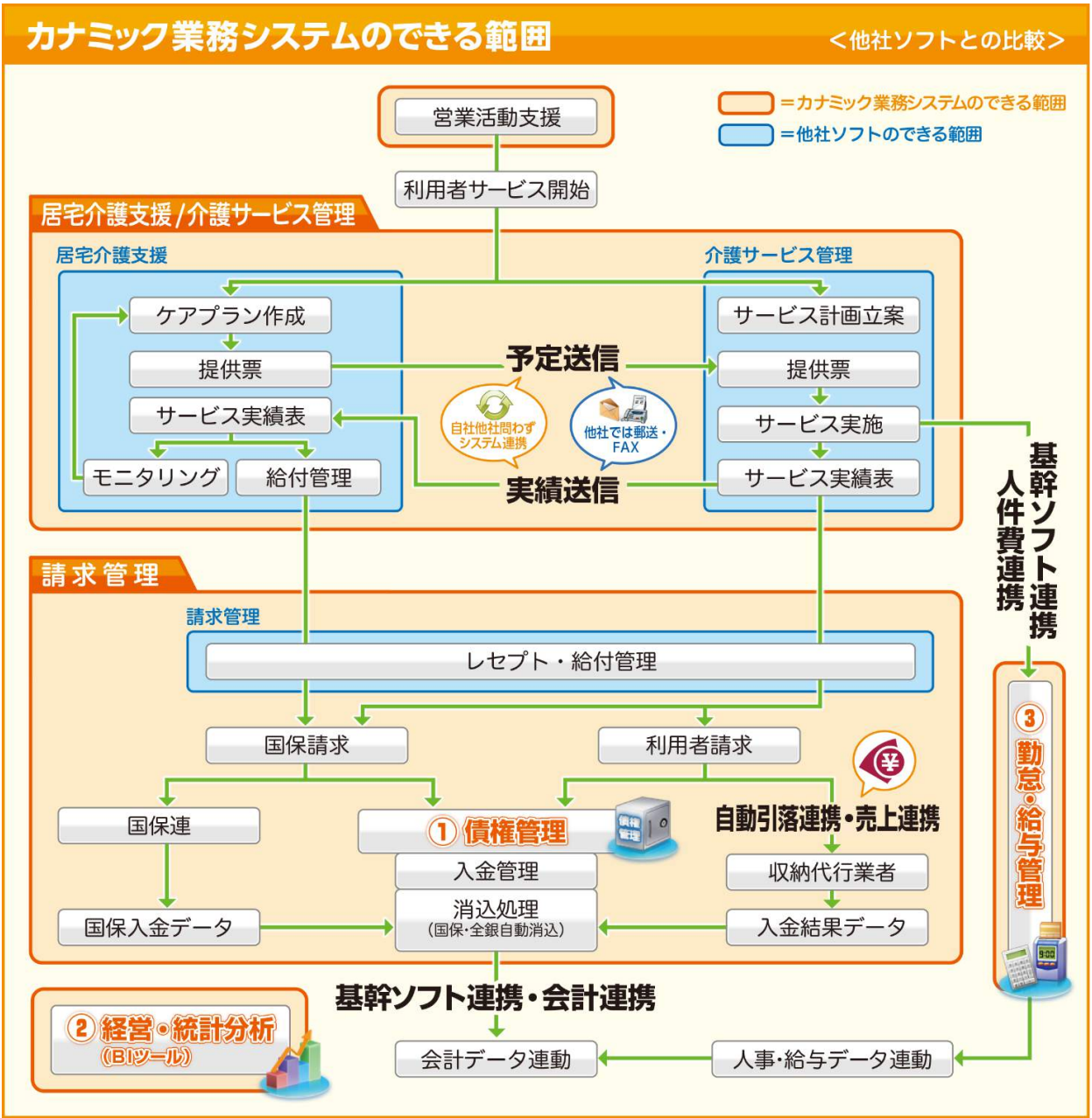
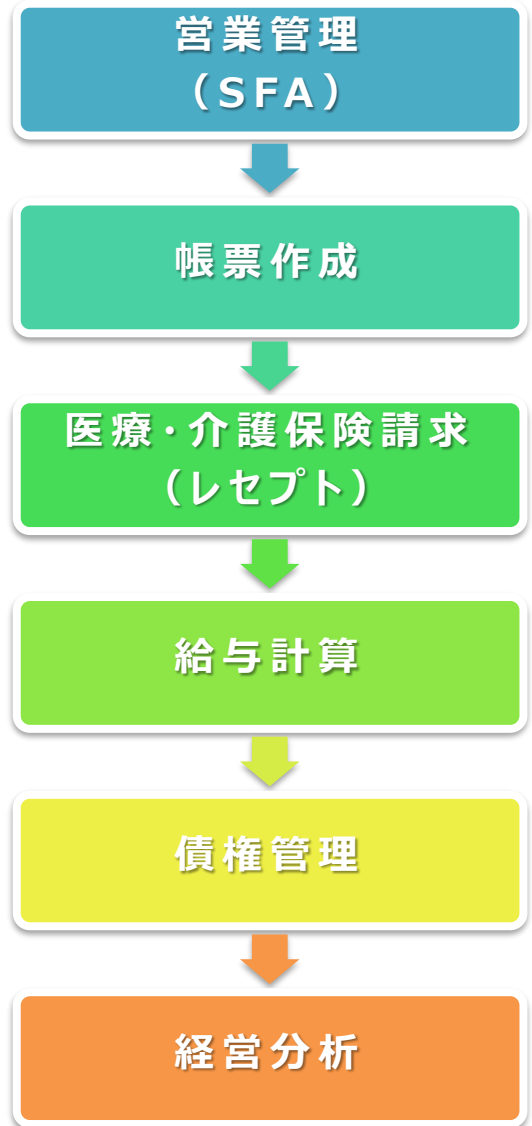
患者ごとの定型化された連携情報

- フェイスシート (連携基本情報)
- カレンダー (関係者予定)
- お薬手帳 (薬剤情報共有)

日々の変化を共有するケアレポート

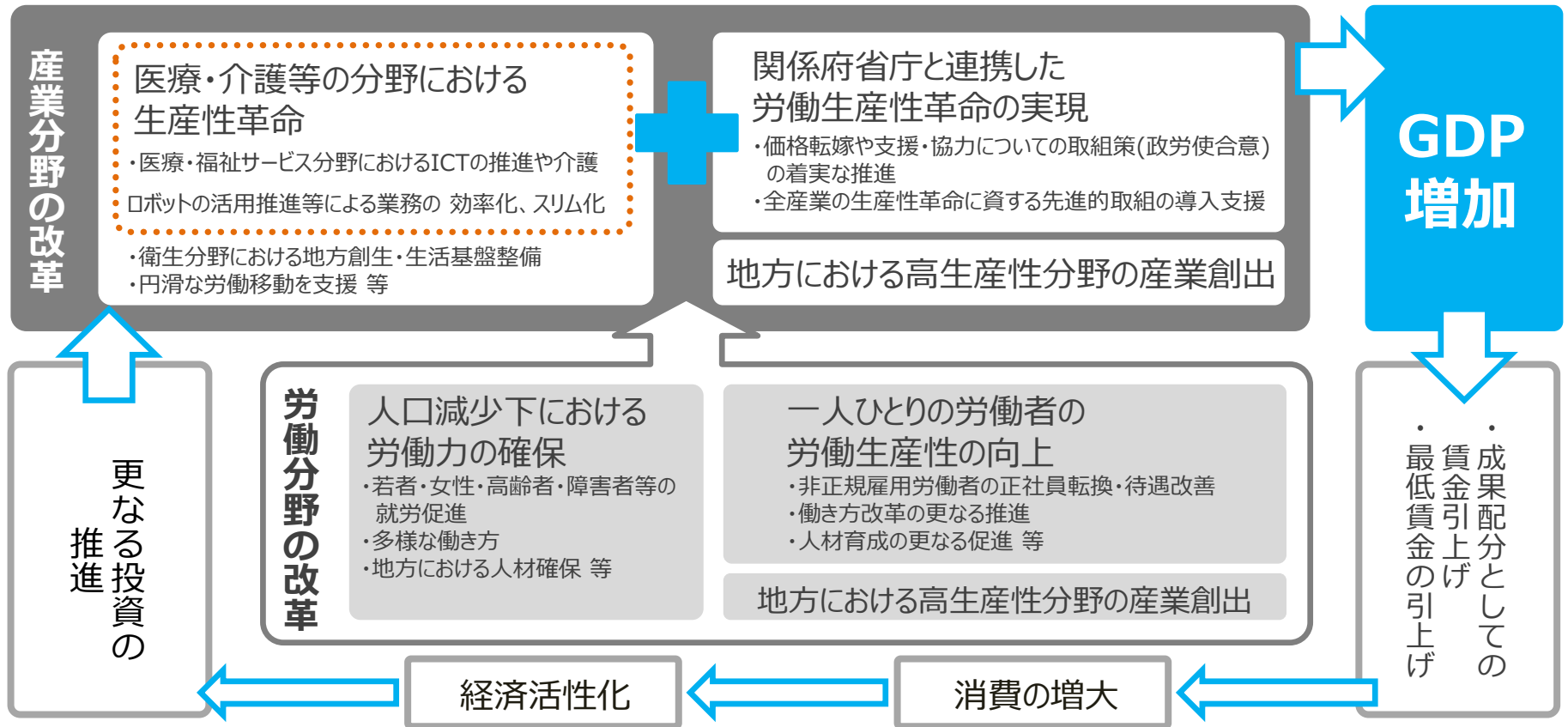
- 患者情報シート
- 連絡帳
- ケアプラン
- バイタル情報
- 食事・水分、排泄
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書等

介護事業経営を支える  
豊富なラインナップ



# 2-5. 厚生労働省の重点施策

「希望を生み出す強い経済」(基本的な考え方) GDP600兆円の実現に向けた取組



## 【重点的取組】

- 医療・介護分野等の生産性革命 : 介護ロボット等の活用推進、ICTを活用したペーパーレス化による文書量の半減
- 地方における取組支援、産業創出 : 国、地方自治体、労使等の関係者による働き方改革に向けた取組を支援
- 人口減少下における労働力の確保 : 若者・女性・高齢者・障害者等の就労促進
- 一人ひとりの労働生産性の向上 : 非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善、セルフ・キャリアドック(仮称)の新設
- GDP増加を踏まえた適切な成果配分 : 生産性向上につながる最低賃金の引上げ など

出典：厚生労働省「一億総活躍」社会の実現に向けた 厚生労働省の考え方」

copyright © Kanamic Network Co., Ltd All Rights Reserved.

# 2-6. 厚生労働省の重点施策

## 在宅医療・介護連携推進事業(介護保険の地域支援事業、平成27度～)

- 在宅医療・介護の連携推進については、これまで医政局施策の在宅医療連携拠点事業（平成23・24年度）、在宅医療推進事業（平成25年度～）により一定の成果。それを踏まえ、介護保険法の中で制度化。
- 介護保険法の地域支援事業に位置づけ、市区町村が主体となり、郡市区医師会等と連携しつつ取り組む。
- 実施可能な市区町村は平成27年4月から取組を開始し、平成30年4月には全ての市区町村で実施。
- 各市区町村は、原則として（ア）～（ク）の全ての事業項目を実施。
- 事業項目の一部を郡市区医師会等（地域の中核的医療機関や他の団体を含む）に委託することも可能。
- 都道府県・保健所は、市区町村と都道府県医師会等の関係団体、病院等との協議の支援や、都道府県レベルでの研修等により支援。国は、事業実施関連の資料や事例集の整備等により支援するとともに、都道府県を通じて実施状況を把握。

### ○事業項目と取組例

#### (ア)地域の医療・介護サービス資源の把握

- ◆ 地域の医療機関の分布、医療機能を把握し、リスト・マップ化
- ◆ 必要に応じて、連携に有用な項目（在宅医療の取組状況、医師の相談対応が可能な日時等）を調査
- ◆ 結果を関係者間で共有



#### (イ)在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- ◆ 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握し、課題の抽出、対応策を検討

#### (ウ)切れ目のない在宅医療と介護サービスの提供体制の構築推進

- ◆ 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

#### (エ)医療・介護関係者の情報共有の支援

- ◆ 情報共有シート、地域連携パス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- ◆ 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

#### (オ)在宅医療・介護連携に関する相談支援

- ◆ 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援。



#### (カ)医療・介護関係者の研修

- ◆ 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実践を習得
- ◆ 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催 等

#### (キ)地域住民への普及啓発

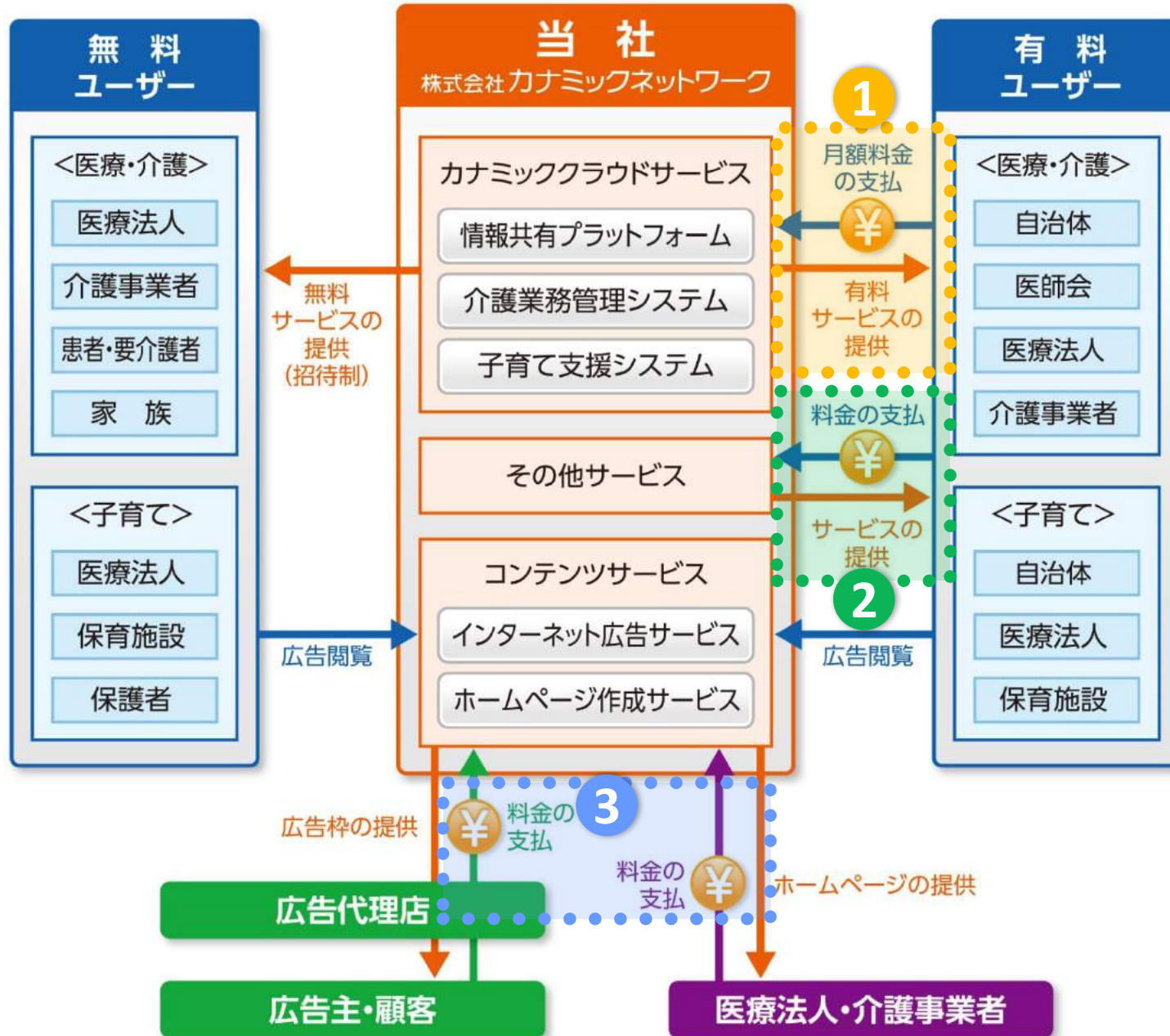
- ◆ 地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催
- ◆ パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発
- ◆ 在宅での看取りについての講演会の開催 等

#### (ク)在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- ◆ 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討
- 例) 二次医療圏内の病院から退院する事例等に関して、都道府県、保健所等の支援の下、医療・介護関係者間で情報共有の方法等について協議 等

出典:厚生労働省「在宅医療・介護連携推進事業」

## 2-7. 事業系統図



単一セグメントですが各サービス毎の売上高を開示しております。

### <2017年9月期>

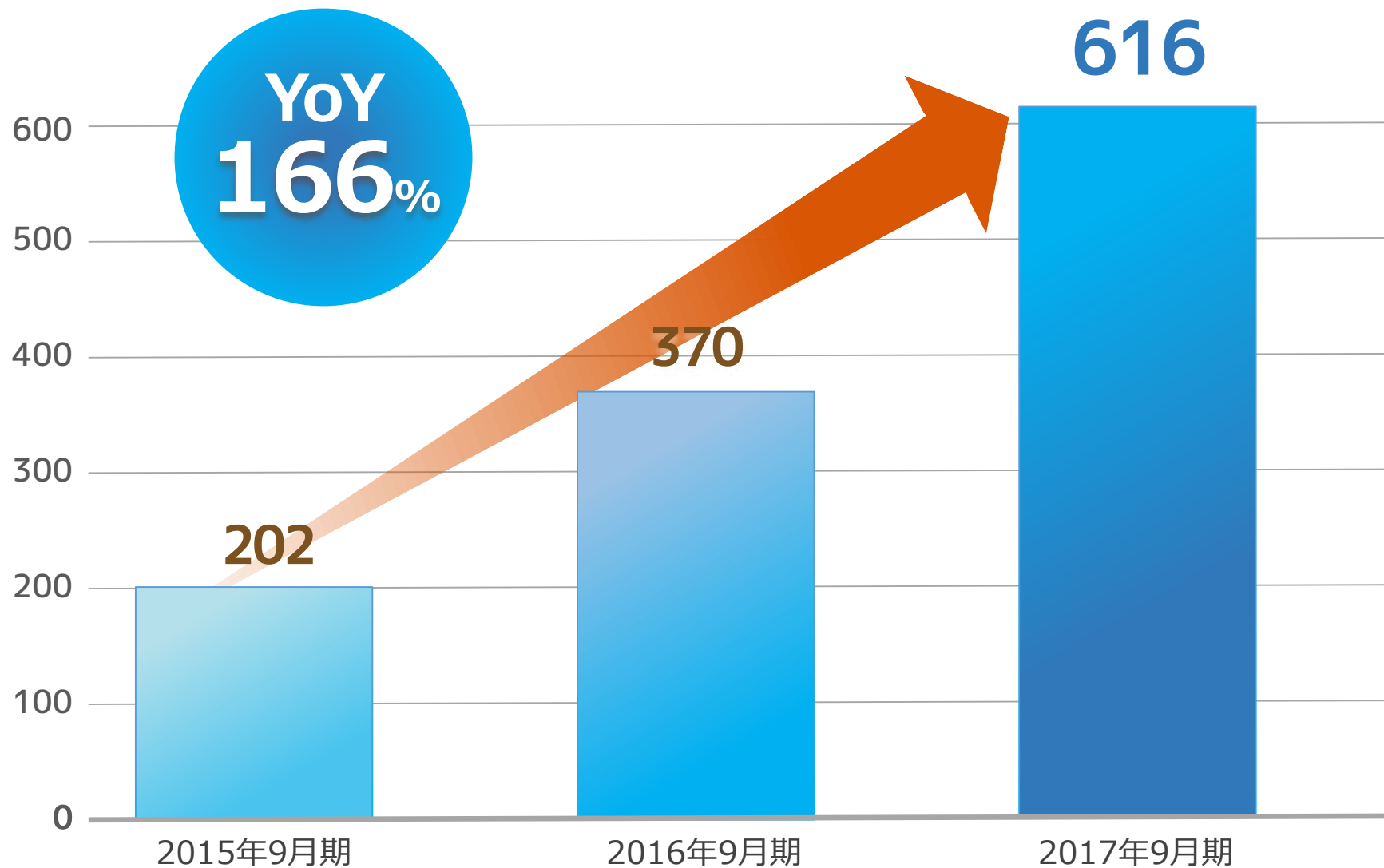
**1**  
カナミッククラウドサービス  
売上高：1,110百万円  
(売上構成比：86.0%)  
(前年比：18.5%増)

**2**  
その他サービス  
売上高：123百万円  
(売上構成比：9.5%)  
(前年比：15.6%減)

**3**  
コンテンツサービス  
売上高：57百万円  
(売上構成比：4.5%)  
(前年比：26.1%増)

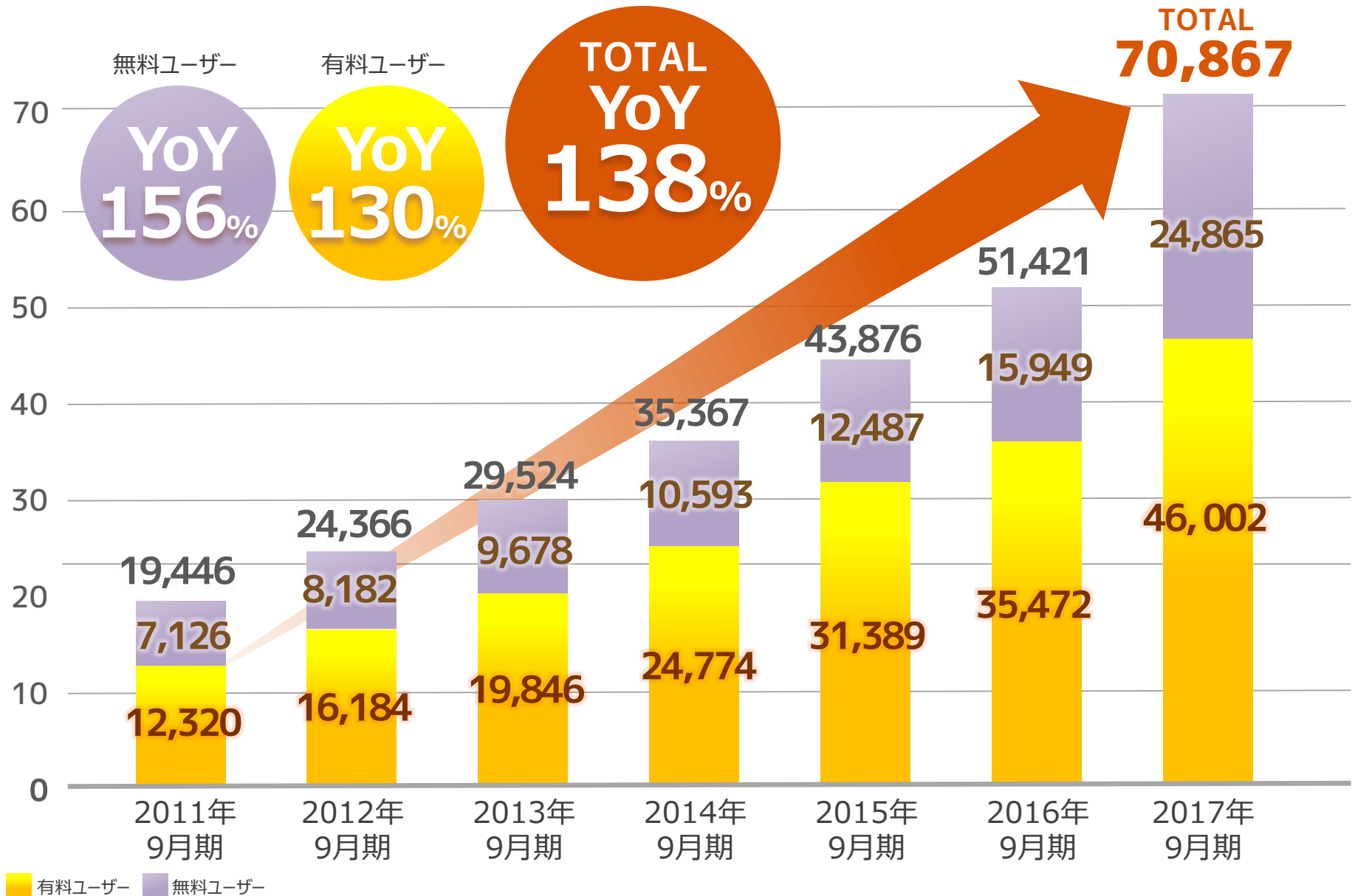
## 2-8. クラウドサービスの導入地域数推移

医療・介護情報共有システム導入地域は戦略的な開拓で高水準な伸び率をキープ



## 2-9. クラウドサービスユーザーID数推移

1階層の業務システムのリプレイスを促しを行っており、国内シェアは過去最高の伸び率



## 2-10. 子育て支援システム

地方創生事業  
にて活用

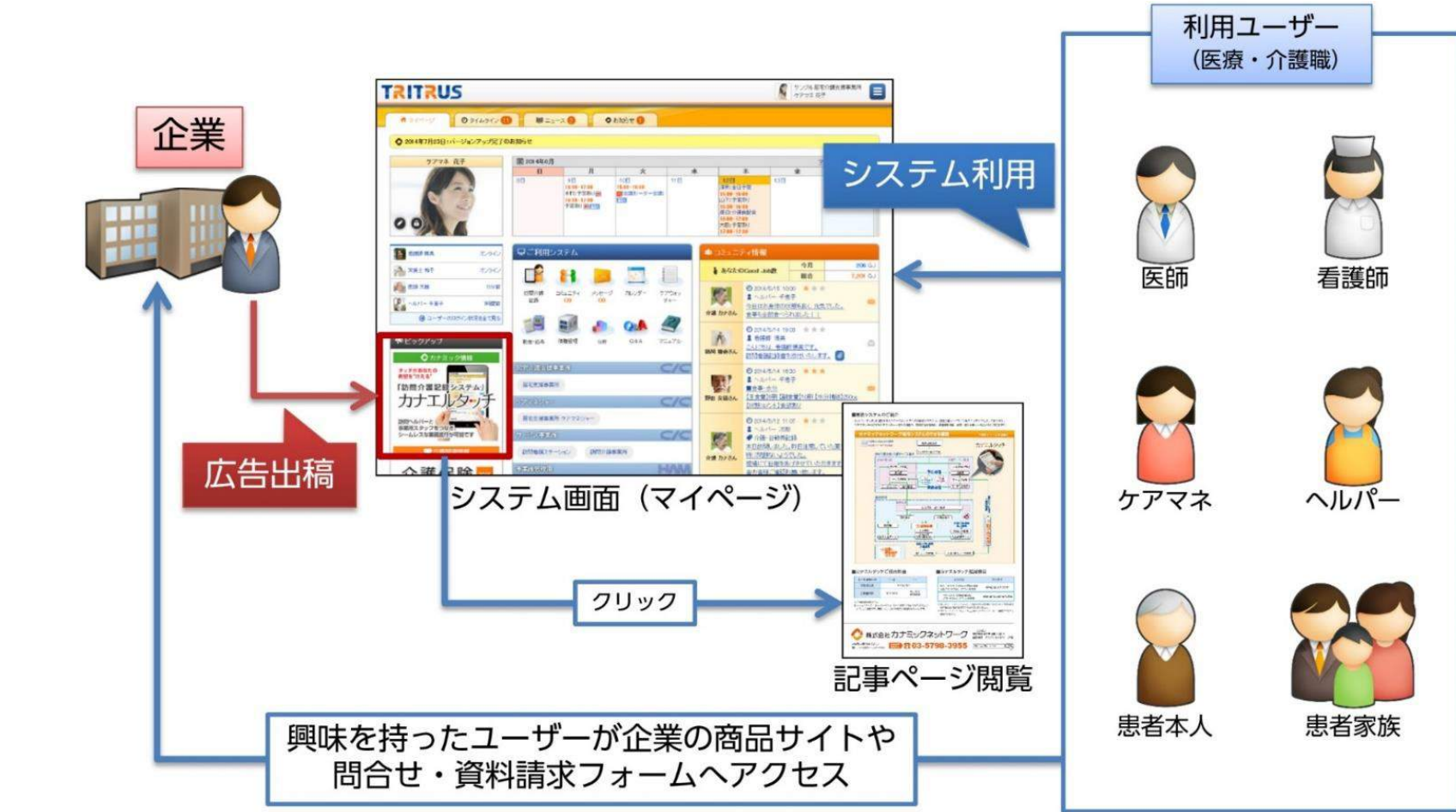
自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能  
電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能  
ママ友ネットワークのSNS機能など





# 2-11. コンテンツサービス

## 医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



### インターネット広告

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

### ユーザー会参加

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

### Webアンケート

- 商品マーケティング
- 市場調査

### サンプル試供品配布

- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

# 3.業界動向

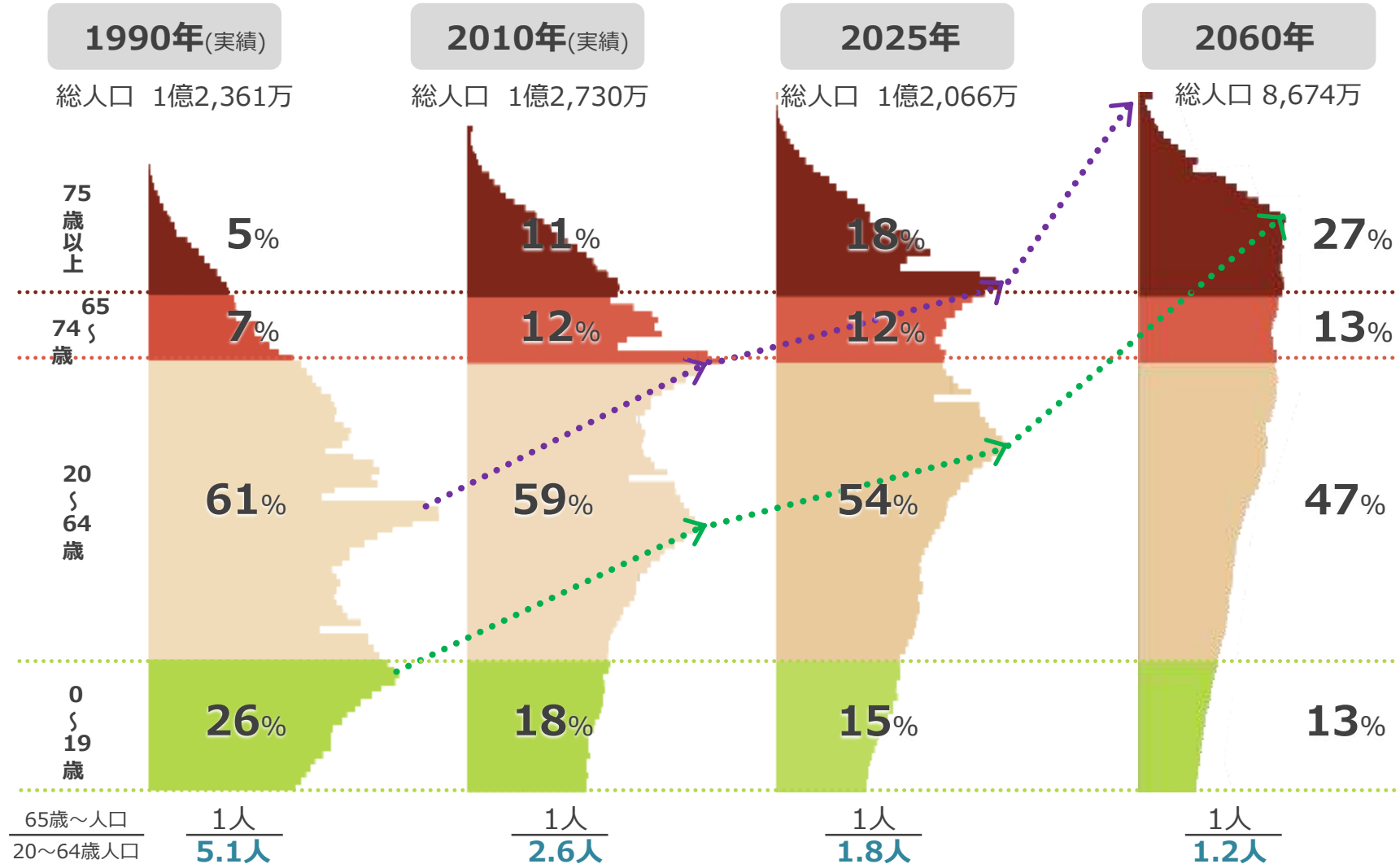


KANAMIC NETWORK

# 3-1. 医療・介護業界の市場規模

## 日本の人口ピラミッドの変化

日本の人口構造の変化を見ると、現在1人の高齢者を2.6人で支えている社会構造になっており、少子高齢化が一層進行する2060年には1人の高齢者を1.2人で支える社会構造になると想定



出典：総務省「国勢調査」及び「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）：出生中位・死亡中位推計」（各年10月1日現在人口）

## 3-2. 医療・介護業界の市場規模

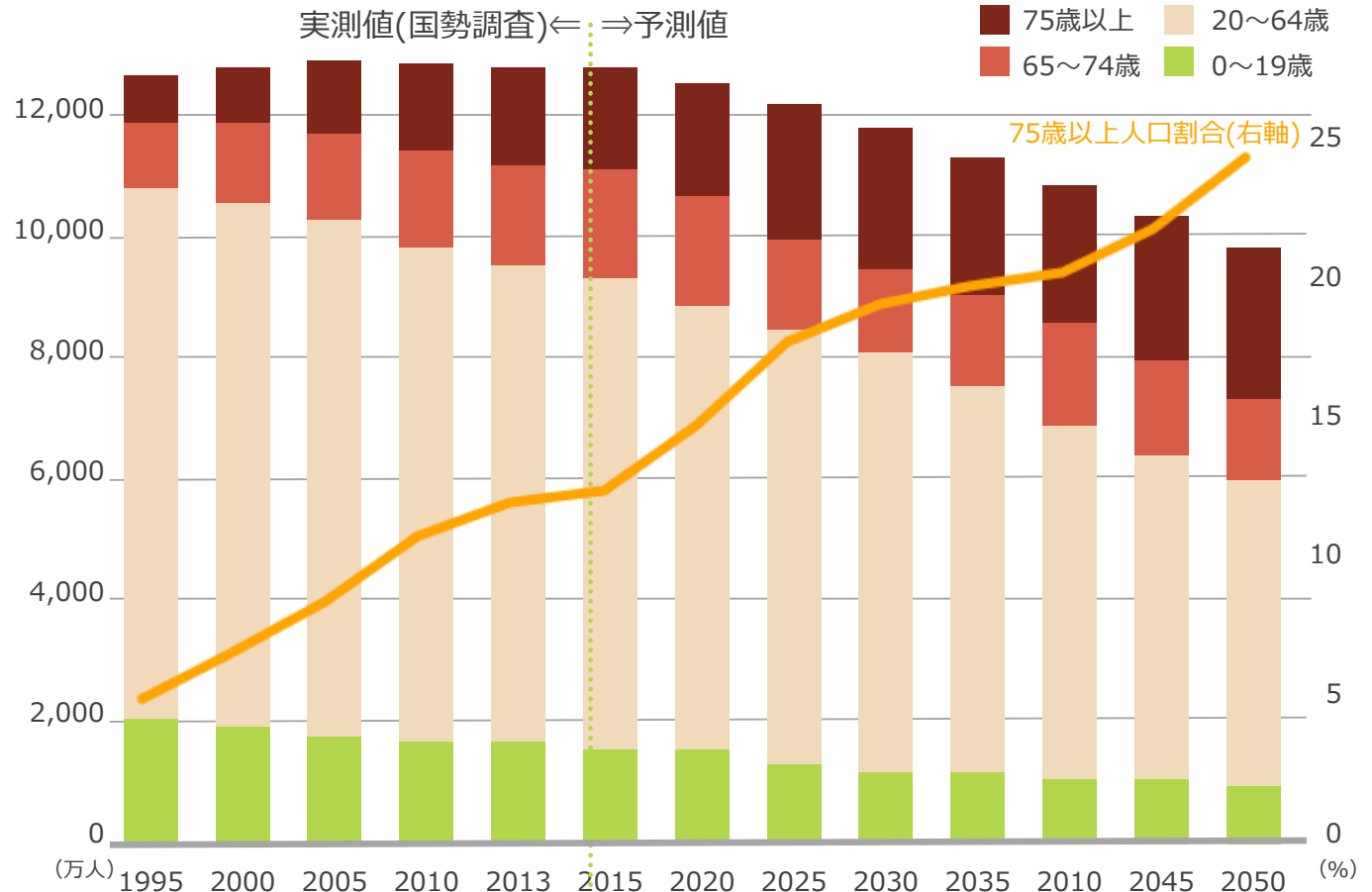
75歳以上になると要介護の認定を受ける人の割合が大きく上昇する。今後、日本の総人口が減少に転じていくなか、高齢者（特に75歳以上の高齢者）の占める割合は増加していくことが想定されている。2025年に団塊の世代が75歳となり、社会保障給付費は2012年度の109.5兆円(GDP比22.8%)から2025年度の148.9兆円(GDP比24.4%)へ増加、さらに、医療介護分の社会保障給付費の将来推計は2012年の43.5兆円から2025年には73.8兆円までに膨らむ見通しとなっている。

### 要介護等認定の状況

65～74歳	
要支援	要介護
231 (1.4%)	491 (3.0%)
75歳以上	
要支援	要介護
1,357 (8.8%)	3,611 (23.3%)

出典：内閣府 単位：千人

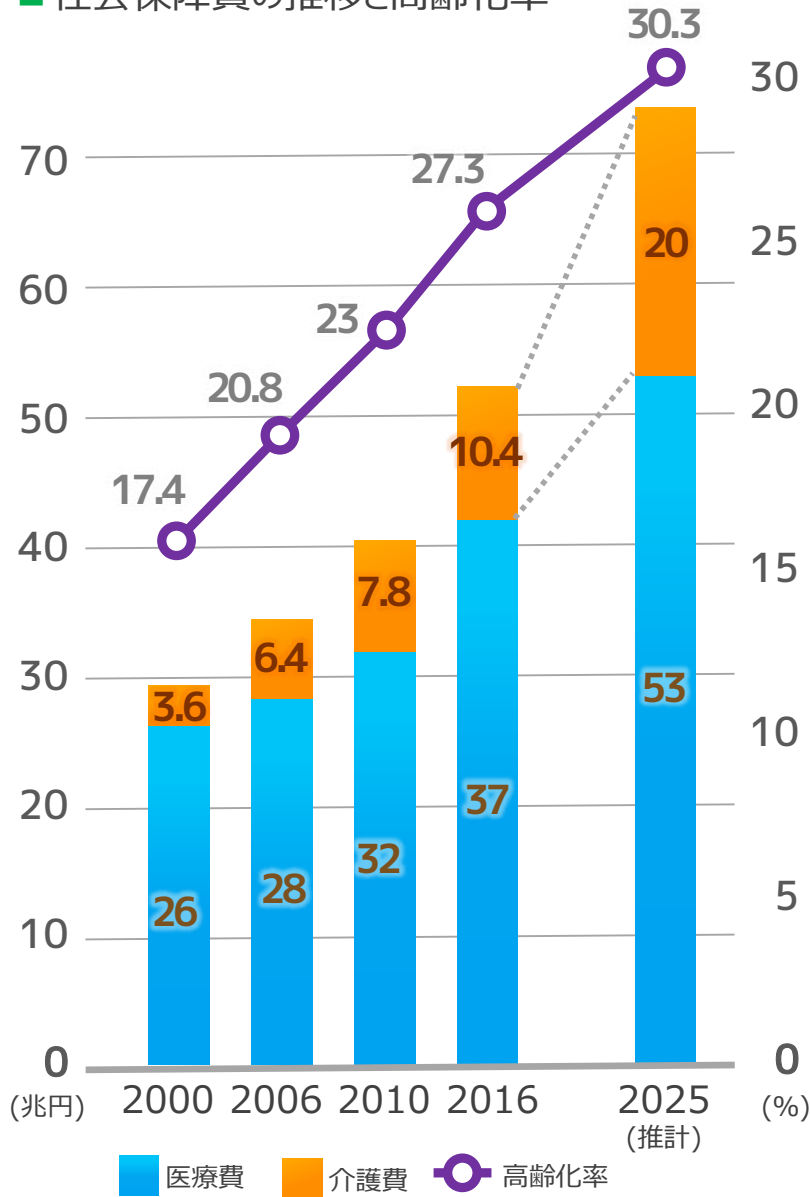
### 今後の年齢階級別人口の推計



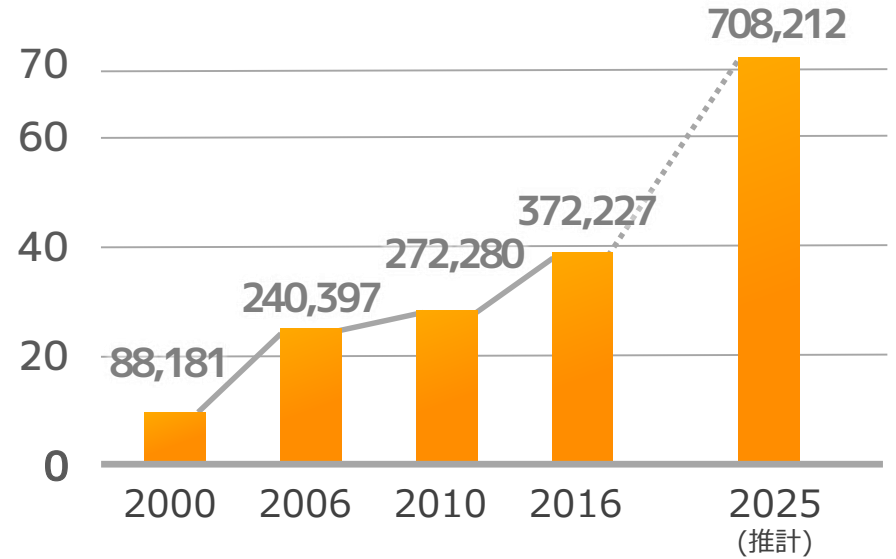
出典：2010年までは総務省、2013年は総務省統計局、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所

# 3-3. 医療・介護業界の市場規模

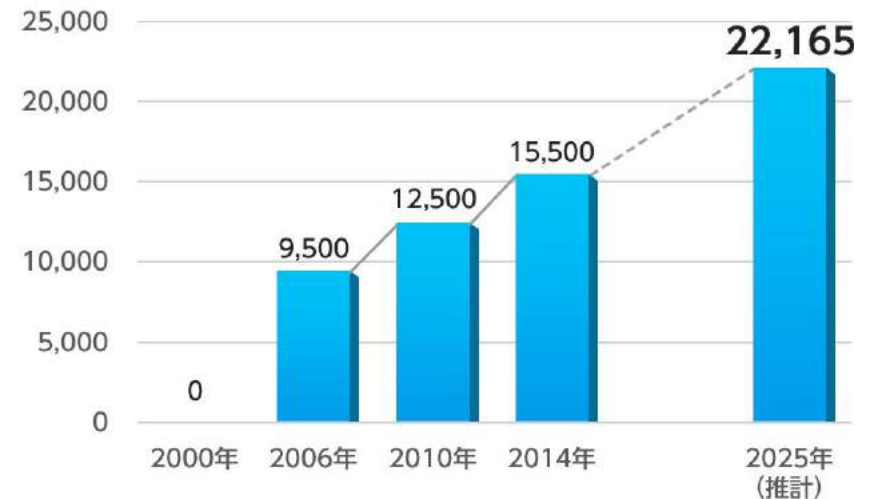
■ 社会保障費の推移と高齢化率



■ 介護事業所数の推移



■ 在宅医療を行う医療機関の推移

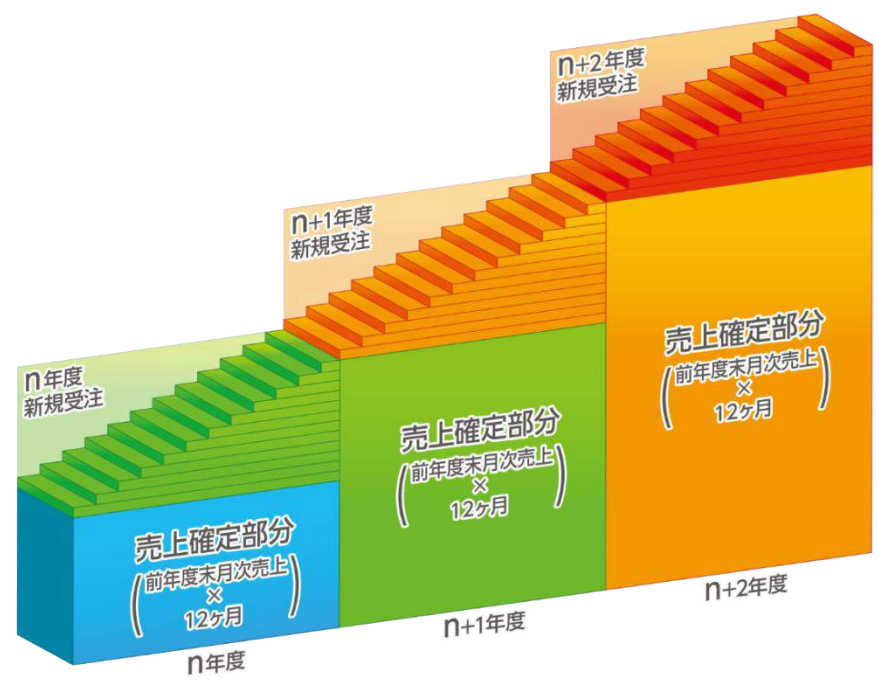
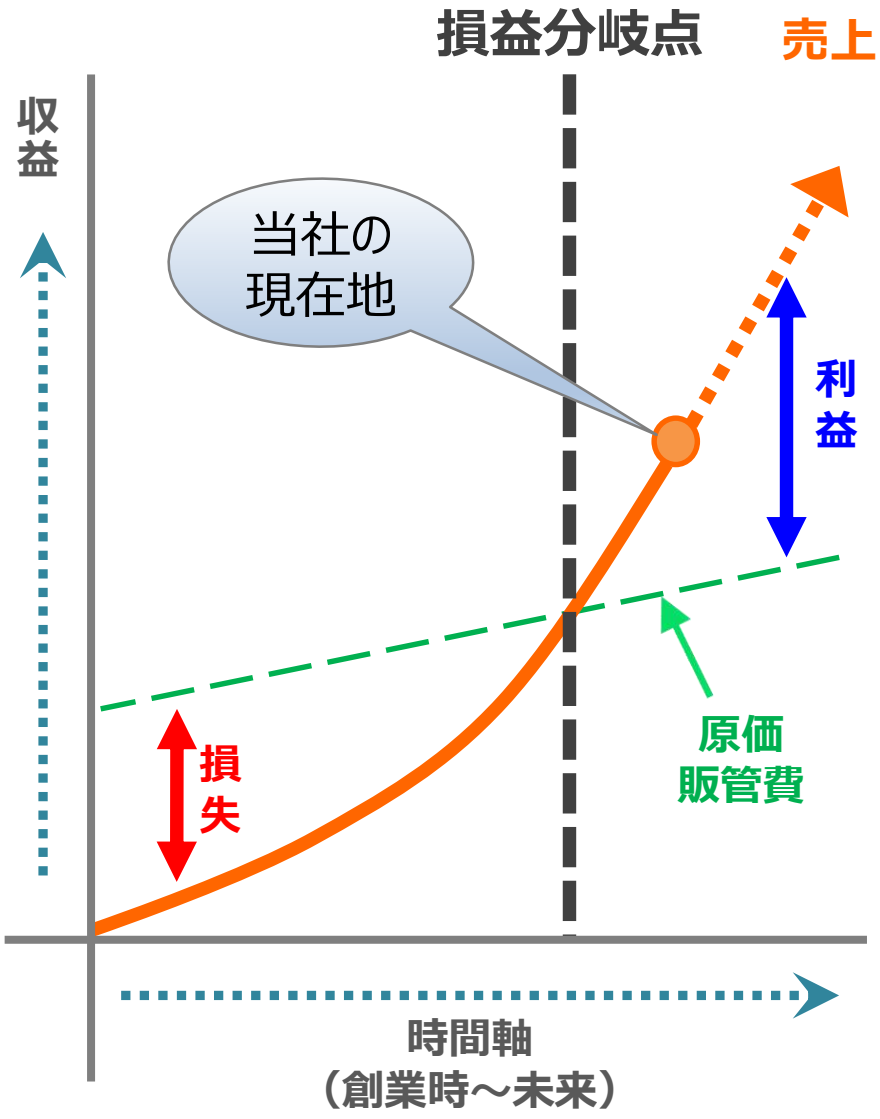


出典：厚生労働省、財務省、内閣府資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年数値は社会保障費から推計

## 4. 当社の強み

# 4-1. ストックビジネスの収益構造

## ストックビジネスモデル



## 4-2. 東京大学と共同研究「柏モデル」

弊社の医療介護連携のクラウドは、東京大学高齢社会総合研究機構との共同研究により開発され、地域包括ケアの柏モデルの中で作り上げられてきました。



東京大学  
THE UNIVERSITY OF TOKYO



東京大学 高齢社会総合研究機構  
INSTITUTE OF GERONTOLOGY, The University of Tokyo

### 研究会が目指すまちの姿について

#### ■ 地域包括ケアシステムを実現させるために・・・

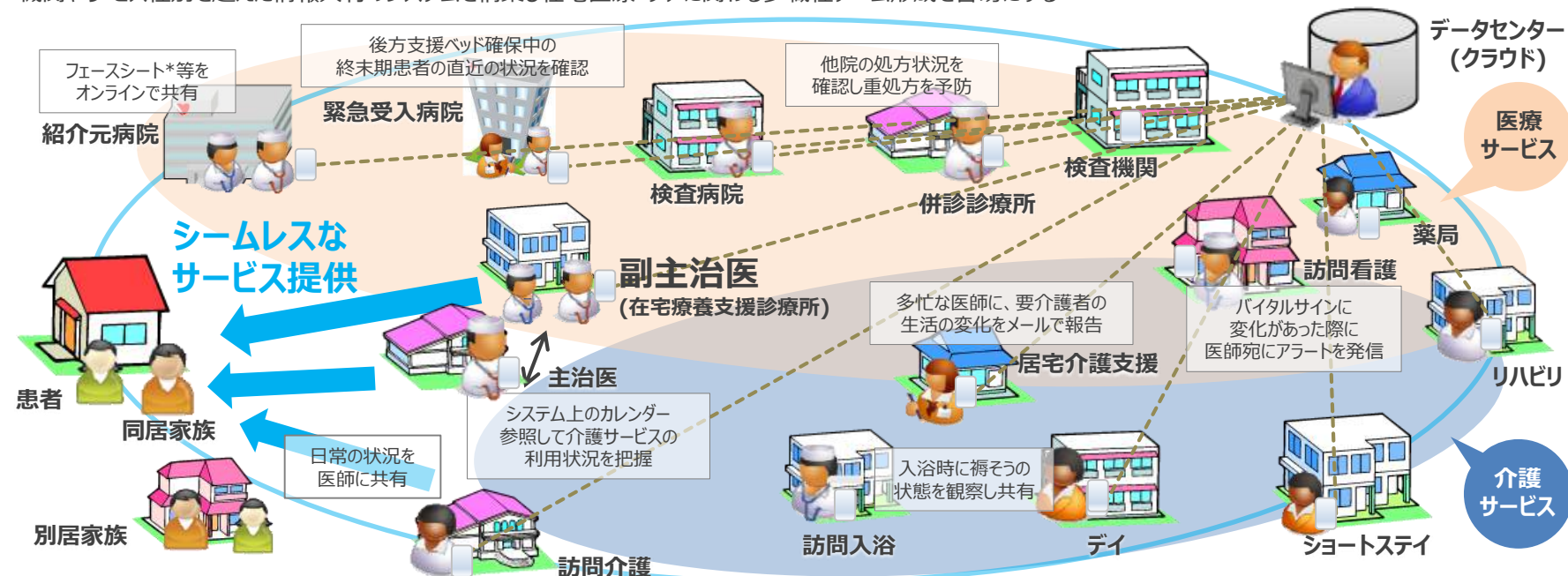
- ① 在宅医療を推進するシステムの構築
- ② 訪問看護の充実(24時間訪問看護の体制整備)
- ③ 介護サービスの充実(24時間短時間・巡回型介護の体制整備)
- ④ サービス付き高齢者向け住宅の整備

#### ■ 高齢者の生きがい就労を実現させるために・・・

- ① 休耕地農業，ミニ野菜工場，屋上農園
- ② 保育サービスの向上、子育て支援センターの創設、子供の居場所の確保
- ③ 生活支援サービス
- ④ コミュニティ食堂及び配食サービスの実施といった地域の食を支えるサービス

#### ■ 情報共有システムの構築

機関やサービス種別を越えた情報共有のシステムを構築し在宅医療・ケアに関わる多職種チーム形成を容易にする



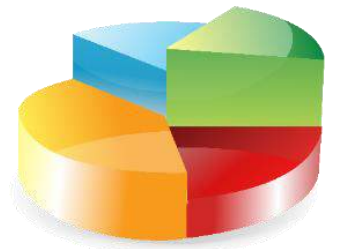
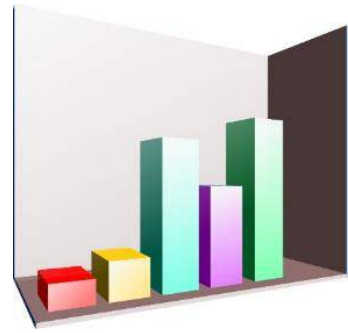
フェイスシートは、千葉県地域生活連携シート等に準拠

出典：柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会「長寿社会のまちづくり」



# 4-3. ビッグデータ・IoT

地域連携・業務のビッグデータから、各種分析を行っていきデータを活用し優良な医療介護サービスを支えるAI化を目指す



医療介護連携

子育て支援



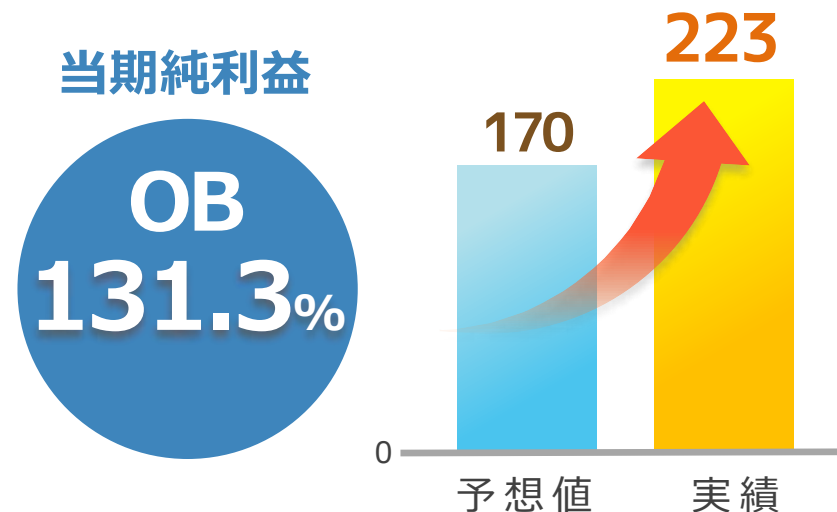
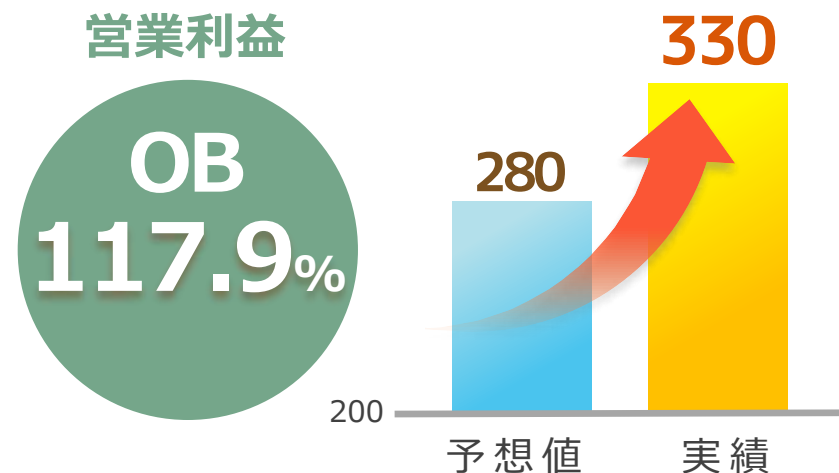
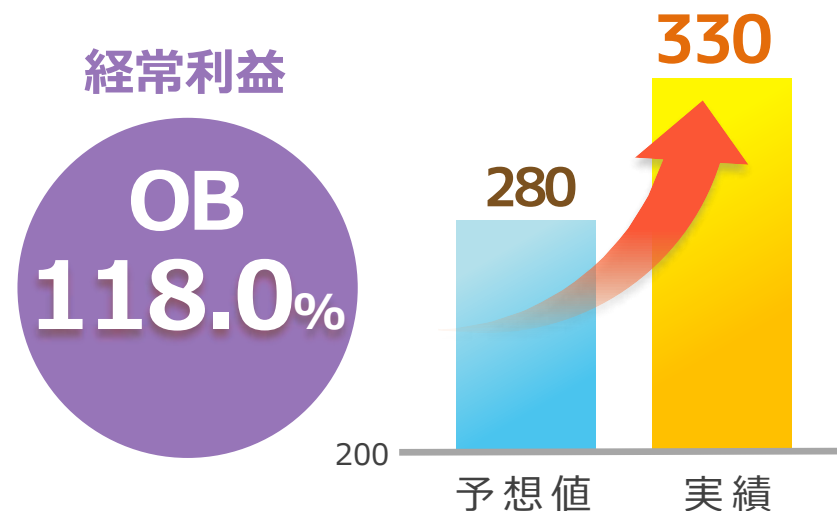
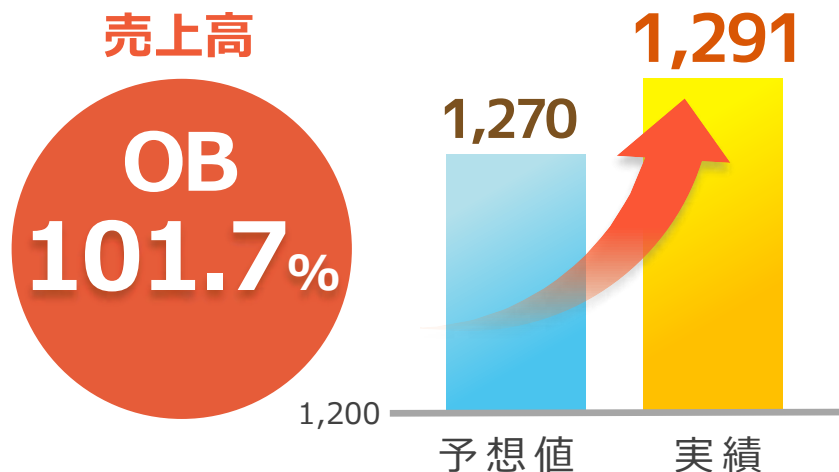
## 5.2017年9月期実績と成長戦略



KANAMIC NETWORK

# 5-1. 2017年9月期 実績①対予想値

全項目で予想を上回る



(単位：百万円)

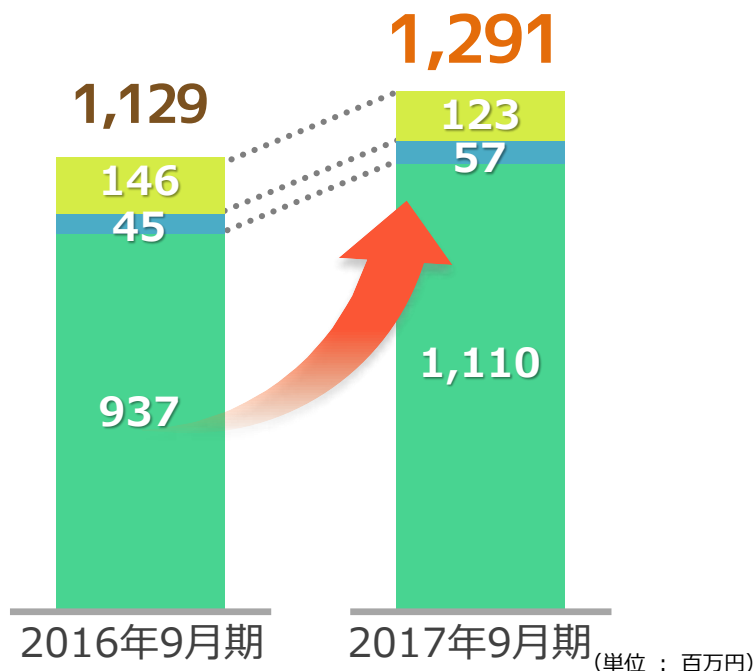
# 5-1. 2017年9月期 実績②対前年比

対前年同期、2桁の増収増益！売上・利益ともに最高値



# 5-1. 2017年9月期 実績③対前年比 サービス別

対前年比、2桁増収



	2016年9月期		2017年9月期		対前年差異	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	前年比(%)
クラウド	937	83.0	1,110	86.0	+173	118.5
コンテンツ	45	4.0	57	4.5	+ 11	126.1
その他	146	13.0	123	9.5	△ 22	84.4
合計	1,129	100.0	1,291	100.0	+162	114.4

## 5-2. 業績推移①

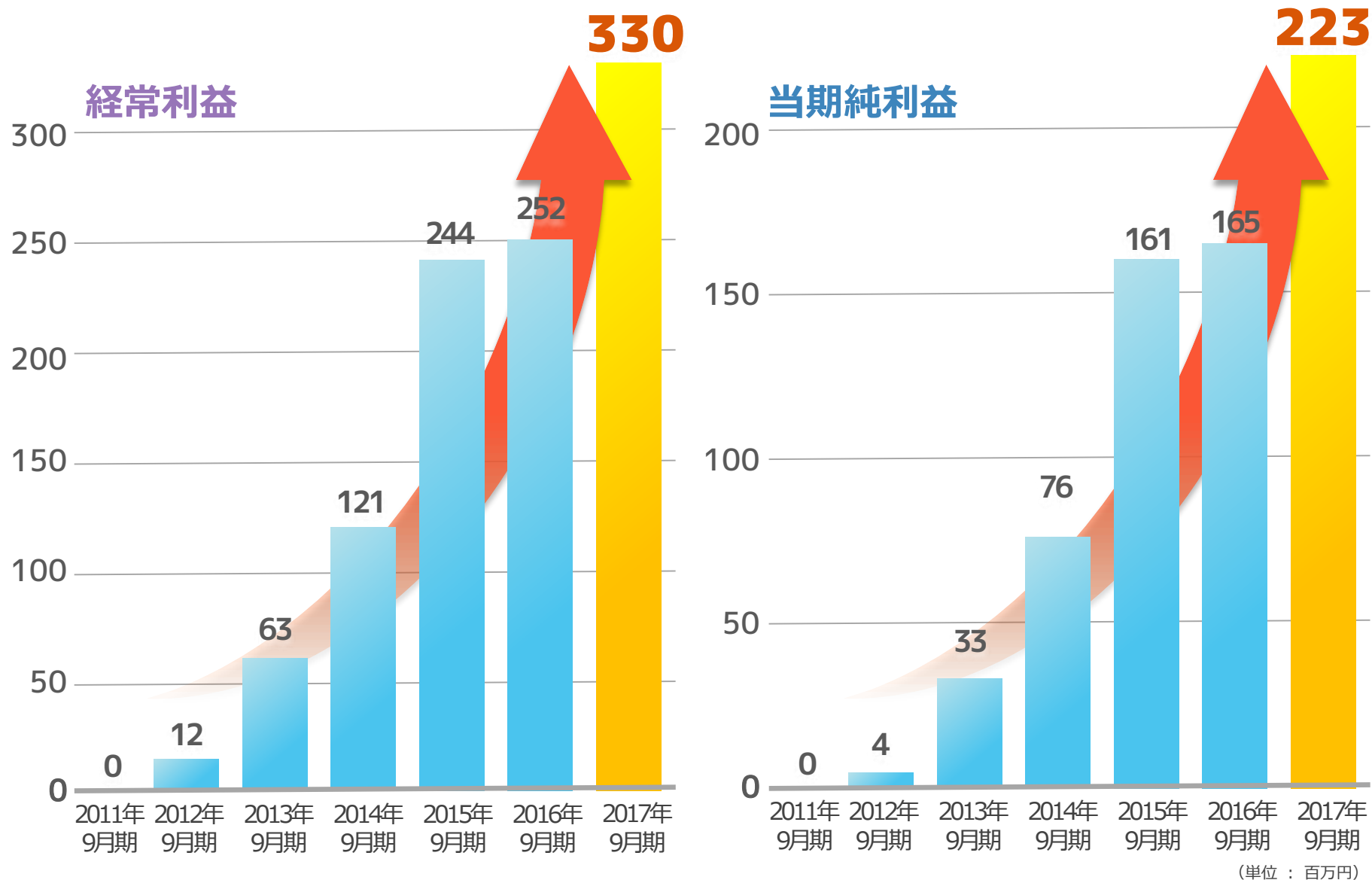
過去最高値を更新



(単位：百万円)

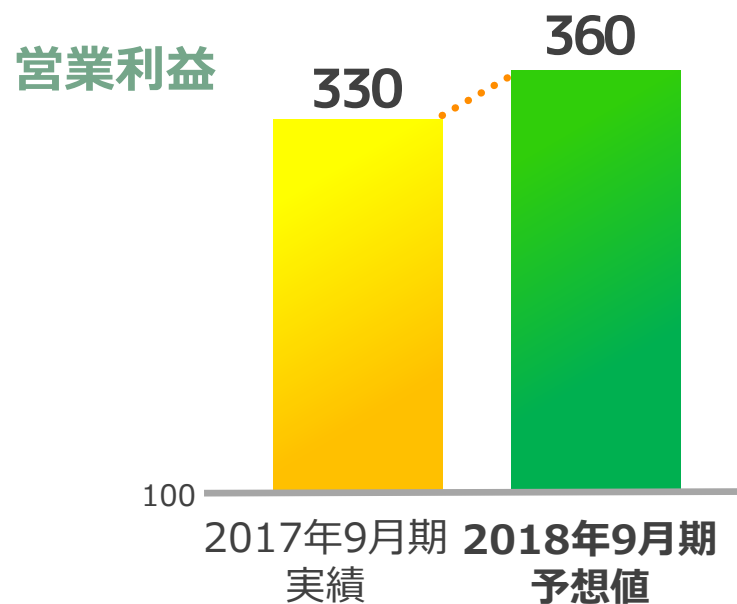
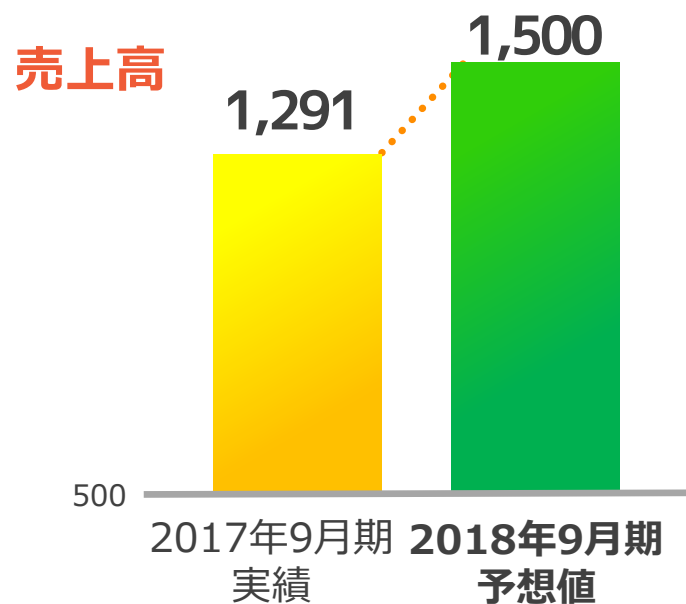
## 5-2. 業績推移②

継続的に増益、前年比130%を超える伸び



## 5-3. 2018年9月期 予想

売上高の来期予想値は、2桁増を見込む  
一方、今期は成長のための投資・経費を見込んでおり利益は微増を予想

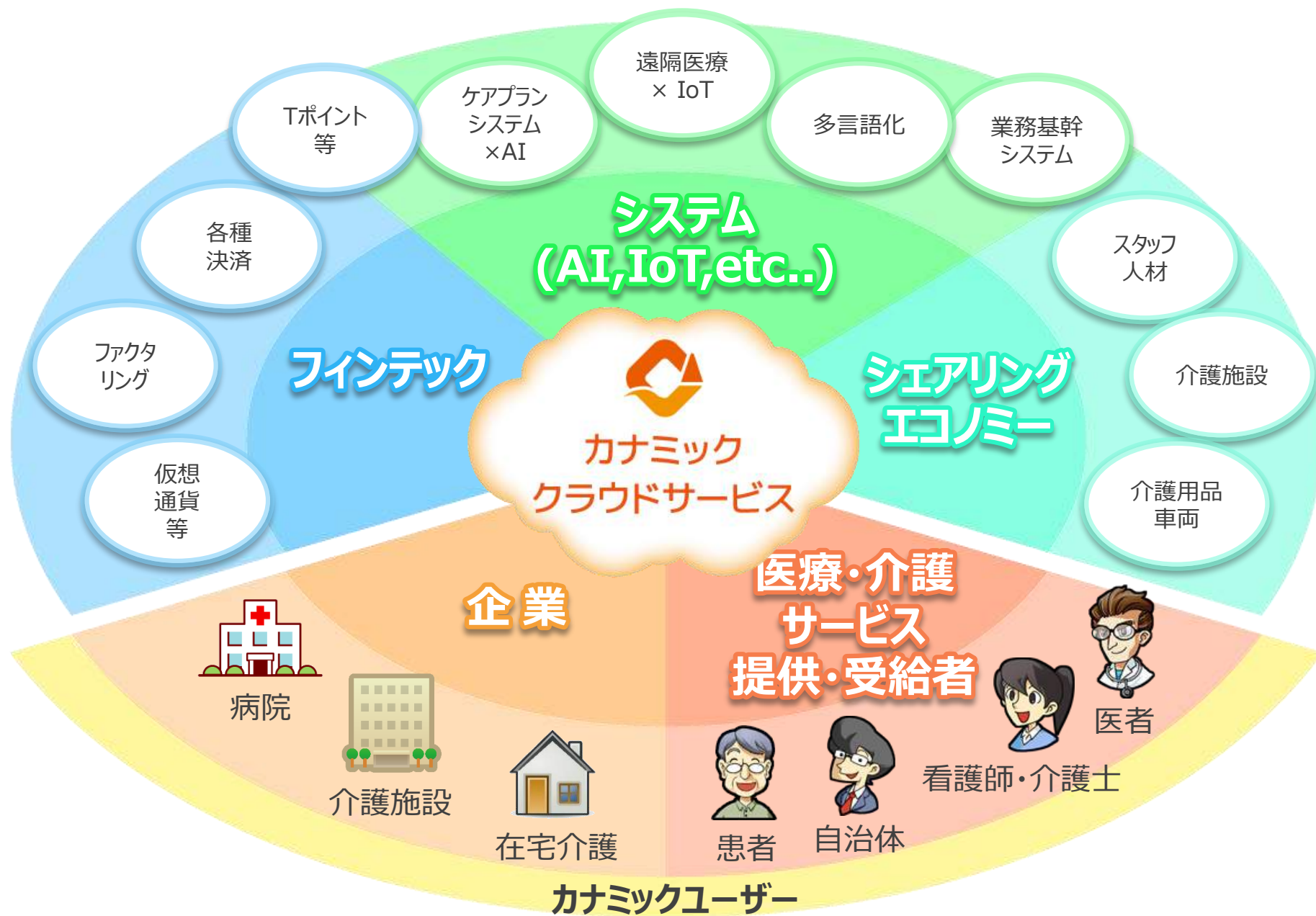


(単位：百万円)

	2017年9月期実績	2018年9月期予想	対予想差異	
	金額	金額	差異	前期比(%)
売上高	1,291	1,500	+208	116.1
営業利益	330	360	+ 29	109.0
経常利益	330	332	+ 1	100.4
当期純利益	223	230	+ 6	103.0



# 5-4. 成長戦略①プラットフォーム化



# 5-4. 成長戦略②プラットフォームIoT連携



自動連動で便利  
情報共有が簡単  
効率UPで時間短縮



総務省  
「IoTサービス創出支援事業」  
におけるカナミックの取り組み

# 未来投資戦略 2017

Society 5.0の実現に向けた改革



## Society 5.0に向けた戦略分野

### 健康寿命の延伸

- ・データ利活用基盤の構築
- ・遠隔診療、AI開発・実用化
- ・自立支援に向けた科学的介護の実現

技術革新を最大限活用し、最適な健康管理と診療、自立支援に軸足を置いた介護など、[新しい健康・医療・介護システム](#)を構築。健康寿命をさらに延伸し、世界に先駆けて生涯現役社会を実現。また、[AI・ロボット等](#)の活用で、人口減少下でも質の高く効率的なサービス提供を実現。

## 目指すべき社会

団塊の世代が75歳以上となり、医療・介護費の急増と人材需要の急速な高まりが見込まれる「2025年問題」まであと10年不足。日本は世界で最も高齢化が進んでおり、平均寿命と健康寿命の間に約10年のギャップ。

### 改革後の生活・現場

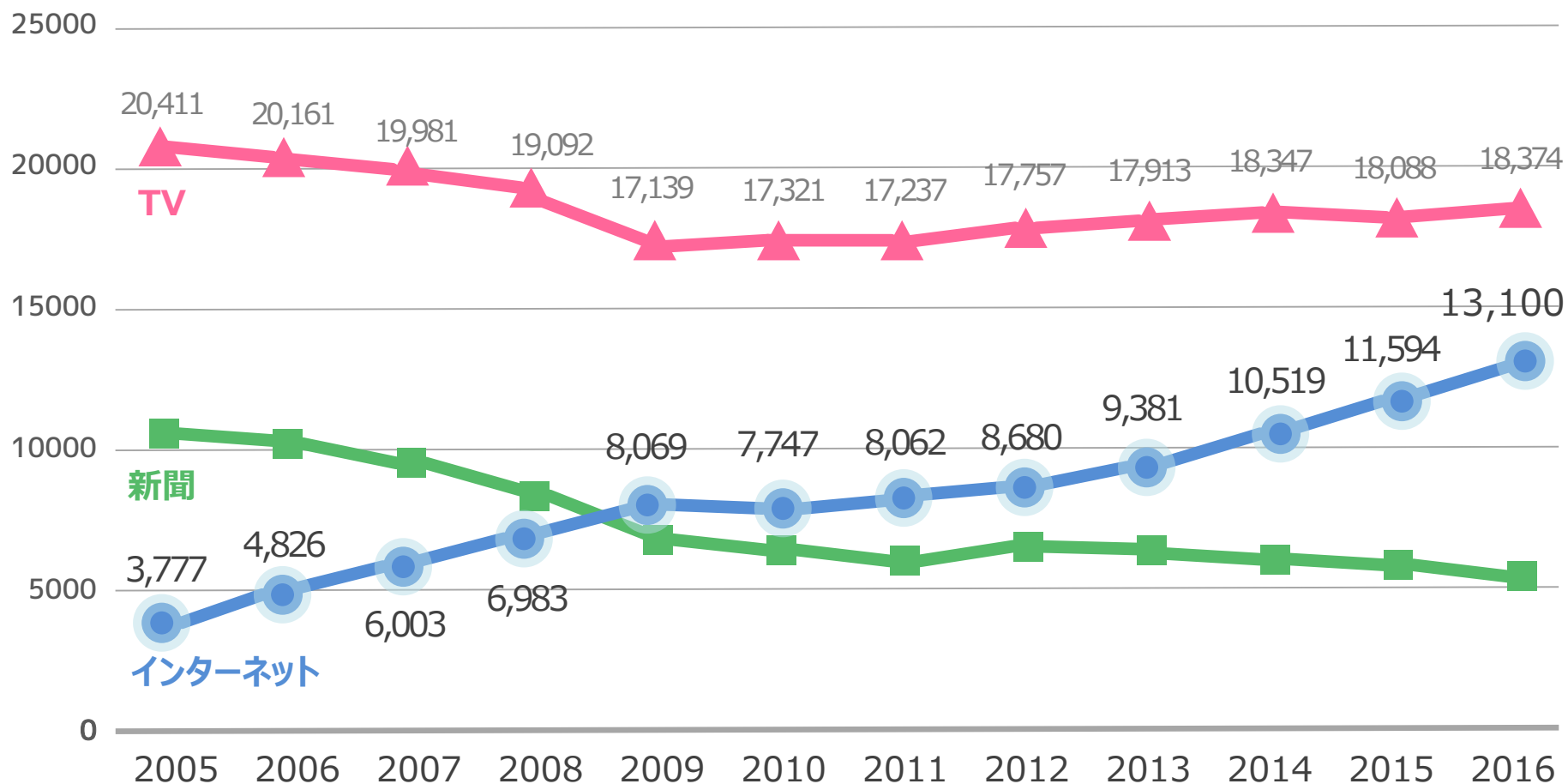
- 家族 市街地から離れて暮らす高齢者は、[データ・AIを活用](#)し遠隔診療により通院負担が軽減。要介護状態であっても、最適なケアプランを選定
- これまでばらばらだった患者の健診・治療・介護記録を、本人同意の下確認し、個人に最適な治療がいつでもどこでも可能に。[介護現場でも、ロボット・センサー等](#)の活用により、夜間の見守りなどをめぐる職員の厳しい労働環境は大幅に改善。

## 今後の取組

- ・健康・医療・介護の把握・共有。個人のヒストリーとしての連結・分析を可能にする新たな基盤を2020年度から本格稼働
- ・自立支援に向けた科学的介護、ロボット等活用
- ・ロボット等活用の効果実証を行い、次期報酬改定で制度上の対応
- ・AI開発の重点6領域（介護・認知症、画像診断支援、医薬品開発、手術支援、ゲノム医療、診断・治療支援）

出典：首相官邸「未来投資会議（第9回） 配布資料」

## 5-4. 成長戦略④コンテンツ



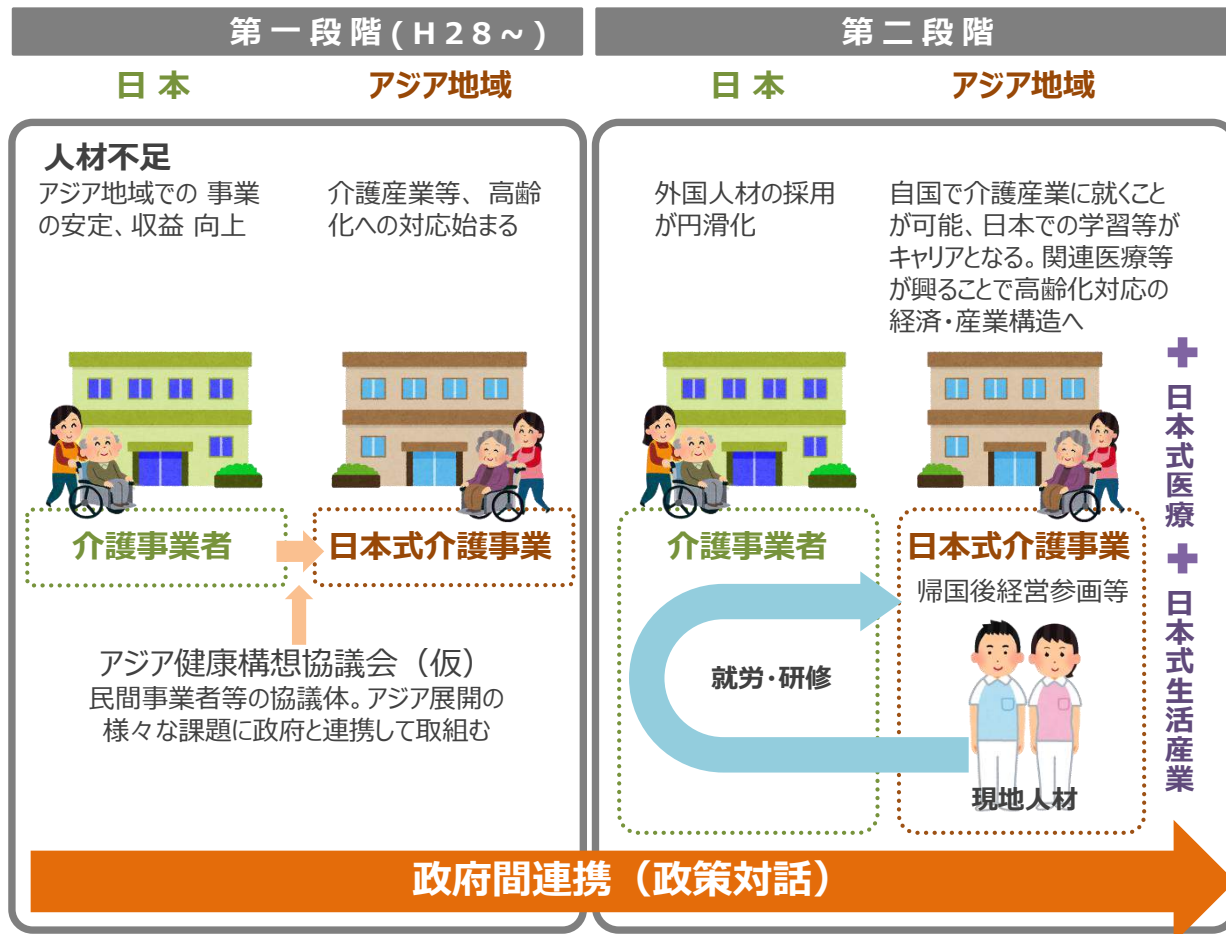
単位：億円 出典：日本の媒体別広告費：(株)電通「日本の広告費2016」

弊社の広告は医療・介護に特化したインターネット広告媒体です。  
 インターネット広告媒体は、高い成長率を継続し1.3兆円を超え  
 世界広告市場では、今年ネット広告がテレビ広告を抜く予定(英調査会社ゼニスオプトメディア調べ)

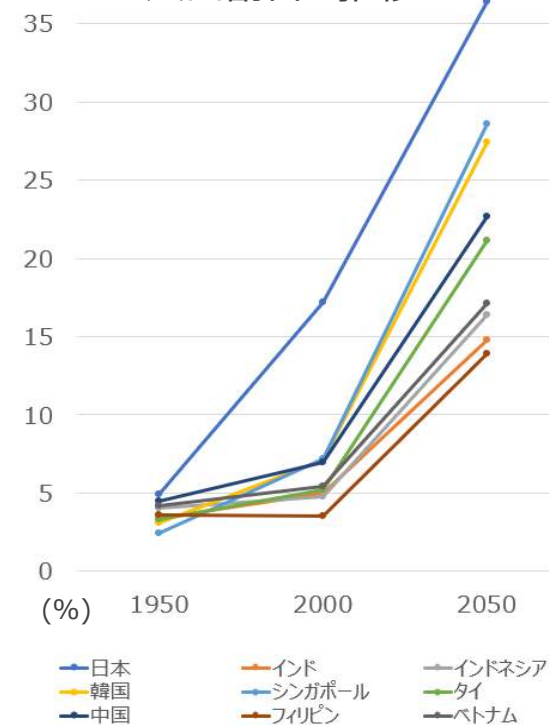
# 5-4. 成長戦略⑤海外進出

アジア健康構想について

出典：内閣府



アジア及び先進諸国の65歳以上人口割合の推移



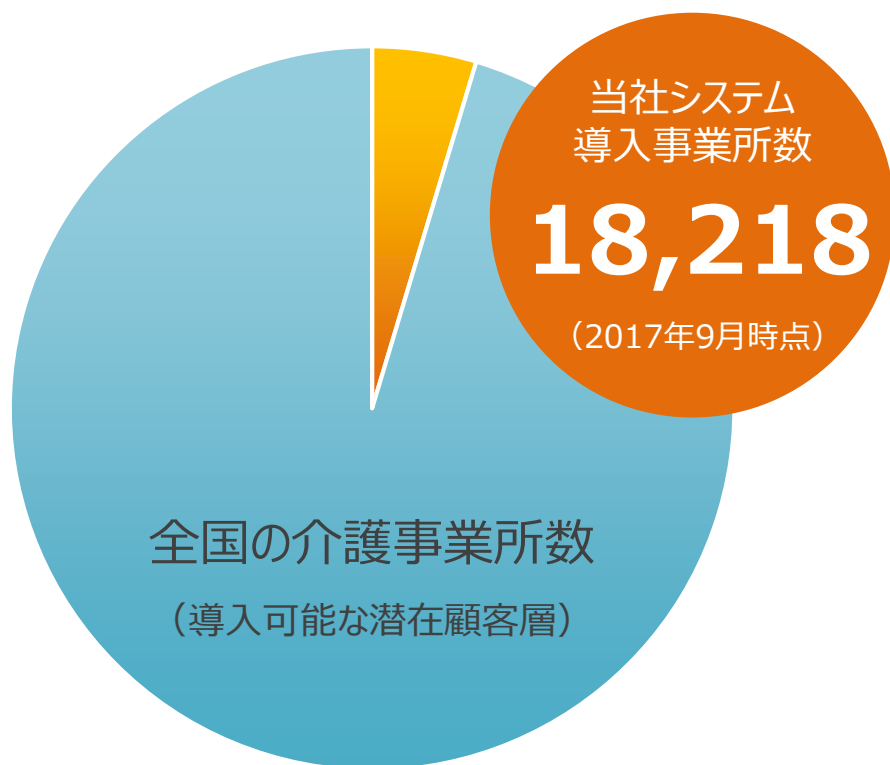
中国では介護サービスが活況で、2030年の市場規模は360兆円に達すると予測されている。

出典：UN "World Population Prospects:2000"

経済産業省では、すでに実証調査を行い、日本の特殊性を活かした介護サービスは、海外においても実現可能性が十分に期待できると結論づけており、国のアウトバンド施策の1つとして日本式介護の輸出を進めている。経済産業省等の国の機関と連携し、知見をいただきながら、海外への展開を検討している。

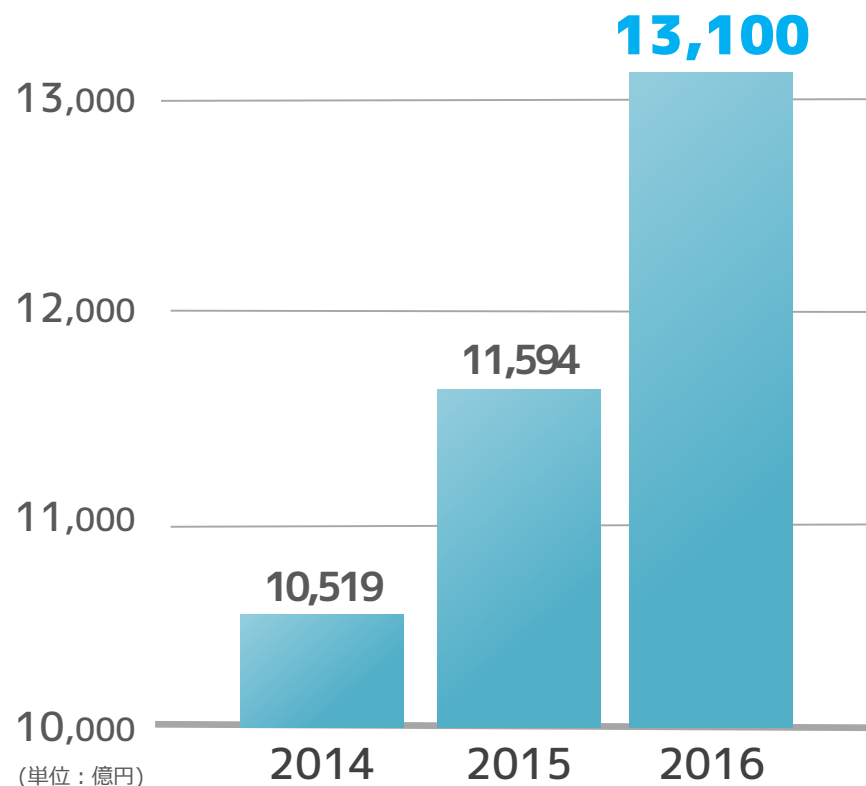
## 各事業領域に大きな成長余地

### 業務システムの成長余地イメージ



当社の導入先は全国の介護事業所の約5%です。

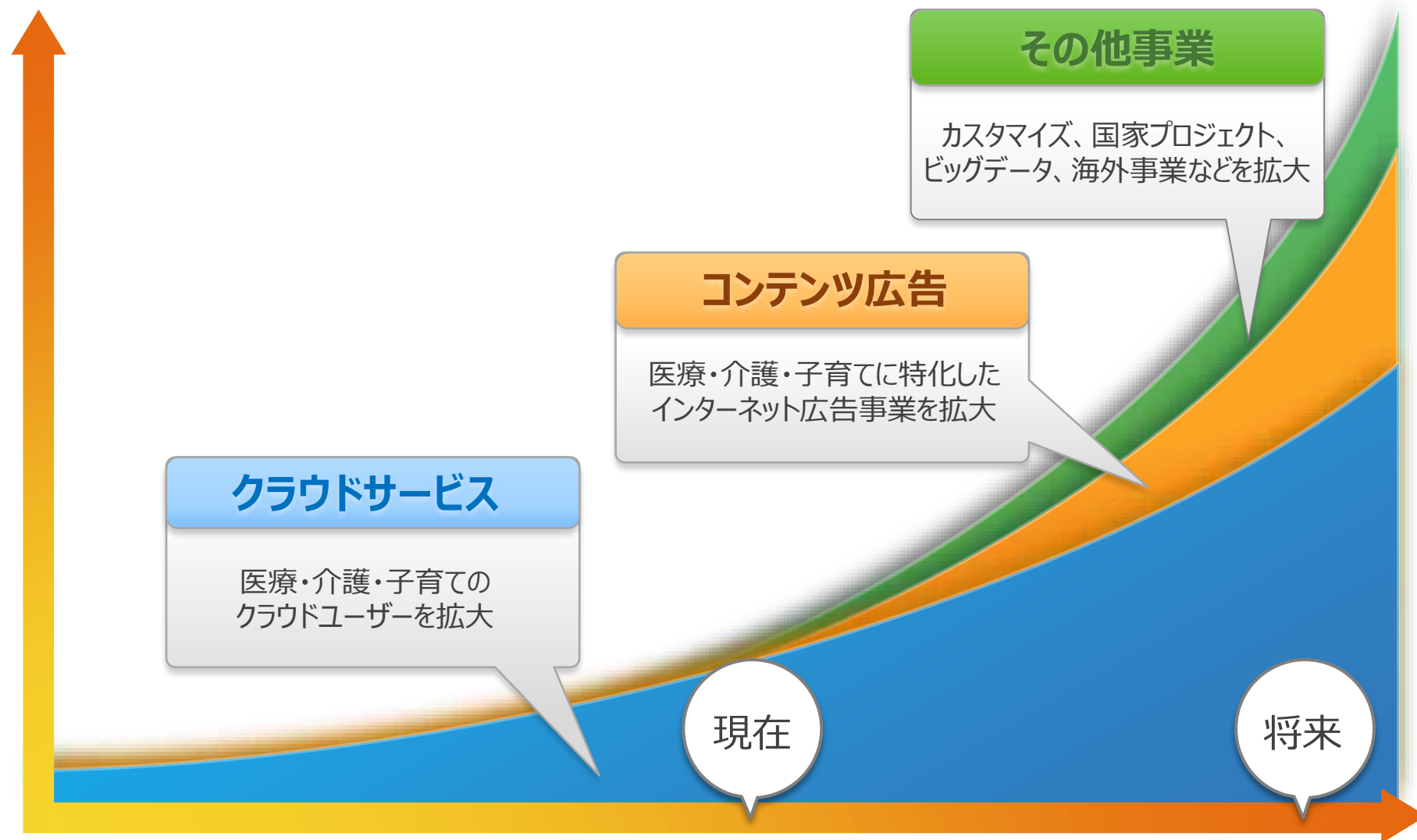
### インターネット広告の成長余地イメージ



出典：株式会社電通「2016年 日本の広告費」

企業がインターネット広告に  
かける費用は年々増加傾向です。

カナミッククラウドサービスの各種サービスが相乗効果を出しながら成長



## 6.事業TOPICS



# 「人生を抱きしめるクラウド」

医療介護にダイナミックなこたえを。

この国の将来を考えたときすぐにでも、情報の一元管理が求められています。

それは、子育て・医療介護従事者の作業を減らすから、だけではありません。

いざというとき、どこからでも連携がとれる、災害に強い地域ネットワークとなるからです。

カナミックネットワークは、地域包括ケアNO.1。

子育てにはじまり、介護まで。

人の幸せを支える、クラウド技術があります。

カンヌ広告祭金賞をはじめ、数々の広告賞を受賞。シリーズ累計115万部を達成している「伝え方が9割」の著者、佐々木圭一氏にコピーライティングを依頼しました。制作時の様子は情熱大陸でも紹介され、わかりにくい介護の世界をより身近に感じ当社の経営理念を多くの方に知っていただくきっかけ作りになればと考えております。

# 医療・介護業界初 地域連携で Tポイントが貯まる! カナミックネットワーク ポイントサービスを開始



「地域包括ケアシステム」の推進を目的とし「クラウドサービス」を利用する介護事業所や医療機関のスタッフがポイント付与の対象となります。

この取り組みを通じ、幅広い世代のお客さまへ医療・介護・健康情報とTポイントを掛け合わせることで、新たなライフスタイルの提案を行ってまいります。

パナソニック・学研ココファンと共にサービス付高齢者向け住宅でIoT連携による介護サービス向上のプロジェクトを開始！



学研ココファンが運営する「ココファン藤沢 SST」全居室にパナソニックの「エアコンみまもりサービス」を設置。高感度センサーから得られるご入居者様の住空間情報・生活情報を「クラウドサービス」の情報共有プラットフォームに同期させ、住宅職員がご入居者様の安否状況、睡眠状況、部屋の温度・湿度などを簡便に把握できるようになります。ご利用者様の状況に合わせたサービス提供の質向上と職員の負担軽減へ繋げることを目的としています。

## 株式会社キャリアとの業務提携契約締結



アクティブシニアの就労機会の創出を推進するシニアワーク事業、看護師及び介護士等の有資格者の人材派遣を行うシニアケア事業を行っている株式会社キャリアと「クラウドサービス」と利用する事業者が迅速に人材供給を行う体制の構築を目的としております。

## 厚労省の介護人材確保についての委託事業で カナミックユーザーが先進的取り組みとして視察を受けました



- ・株式会社アライブメディケア (セコムグループ)
- ・市川市
- ・エルケア株式会社 (ロングライフグループ)
- ・株式会社学研ココファン
- ・東京海上日動ベターライフサービス株式会社  
(みずたま介護ステーション)
- ・ヒューマンライフケア株式会社  
(ヒューマンホールディングス株式会社)

本事業において、当社のクラウドサービスを使った雇用管理改善の取り組みが、先進的な好事例として視察を受けた法人のうち、現在、開示可能となっている法人(五十音順)

厚生労働省の委託事業である本事業は、介護事業における人材確保のため、ICT の活用や介護ロボットの導入など雇用改善につながる先進的な好事例の普及促進、雇用改善に向けた先進的・実践的な取り組みを行う先進的な好事例として「クラウドサービス」を使う 11 法人が視察を受け、21か所の介護事業所が、モデル事業所として調査を受けました。

## 山梨県笛吹市 子育て支援システム 公式アプリ「ふえふき子育て広場」導入

**ふえふき子育て広場はじまる!**

ふえふき子育て広場にぜひ登録ください

お手持ちのスマートフォンやタブレットで必要な情報を必要な時に受け取ることができます。お子さまの成長を地域ぐるみで見守ることができるサービスです。

アプリ配信中!

**情報配信**

お子さまの月齢に合わせた地域のイベントや予防接種など大切な情報を必要な時期にお届けします

**育児記録**

日々のお子さまの成長をカン入力! 予防接種・健康診査のチェックや登録がおこなえます

**子育てガイド**

短所から中学生までお子さまの成長に沿ったお役立ち情報がコレを隠ればいつでもお尋ねいただけます

**市役所に相談**

制度やサービスなどでわからないことや子育てで不安なことをスマホ・タブレットから市役所に相談できます

最新情報は多岐方向のケアを掲載しています

App Store からダウンロード

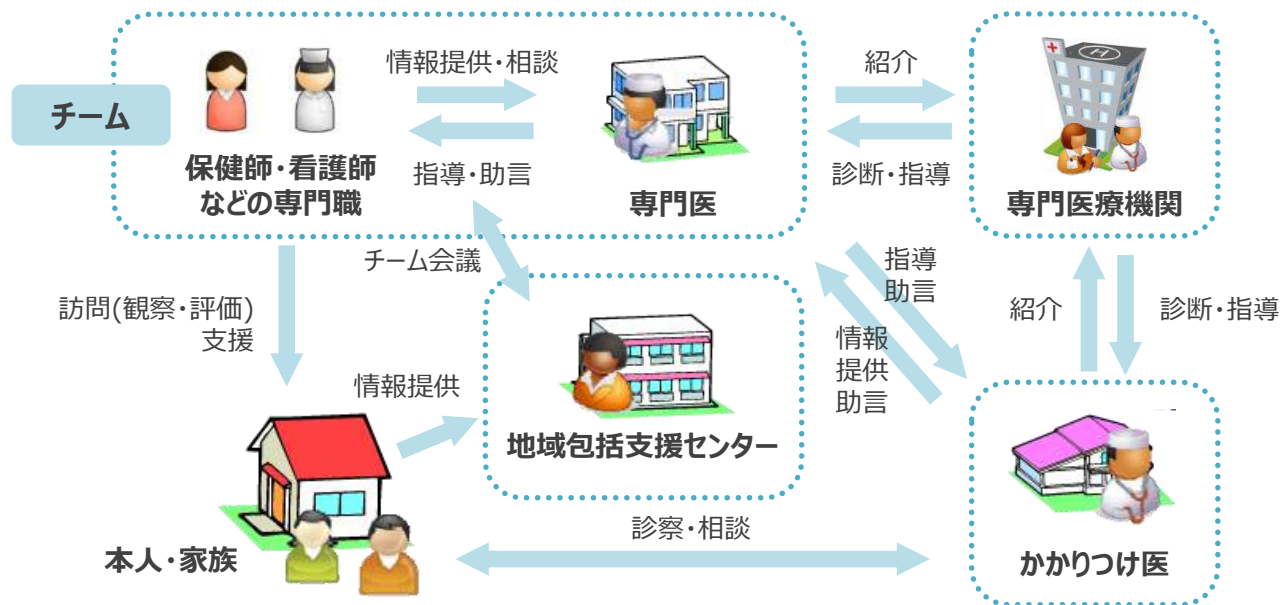
Google Play で手に入れよう

ふえふき子育て広場 検索

山梨県笛吹市は「クラウドサービス」を使った行政と子育て中の母親・父親を繋ぐ、子育て支援システム「ふえふき子育て広場」を公式アプリとして導入しました。予防接種や子育てイベント、医療機関の情報、行政担当者や医療・保育分野の専門職に気軽に相談ができる「相談機能」、さらに子供の身長、体重などの成長グラフや食事、睡眠といった日々の生活記録や写真などを記録・共有できる「子育て成長記録機能(電子母子手帳)」などが搭載されております。

## 千葉県柏市の支援チームが 新オレンジプラン認知症初期集中支援に 「クラウドサービス」利用開始

【認知症初期集中支援チーム概念図】



認知症が疑われる人や認知症の人などを訪問し、適切な治療・介護につなげることを目的とした「認知症初期集中支援チーム」は、医療・介護の円滑な連携を図るため、「クラウドサービス」の情報共有プラットフォームの利用を開始しました。

※新オレンジプランとは、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会を実現するため、厚生労働省が策定しました。

2016年12月5日発表

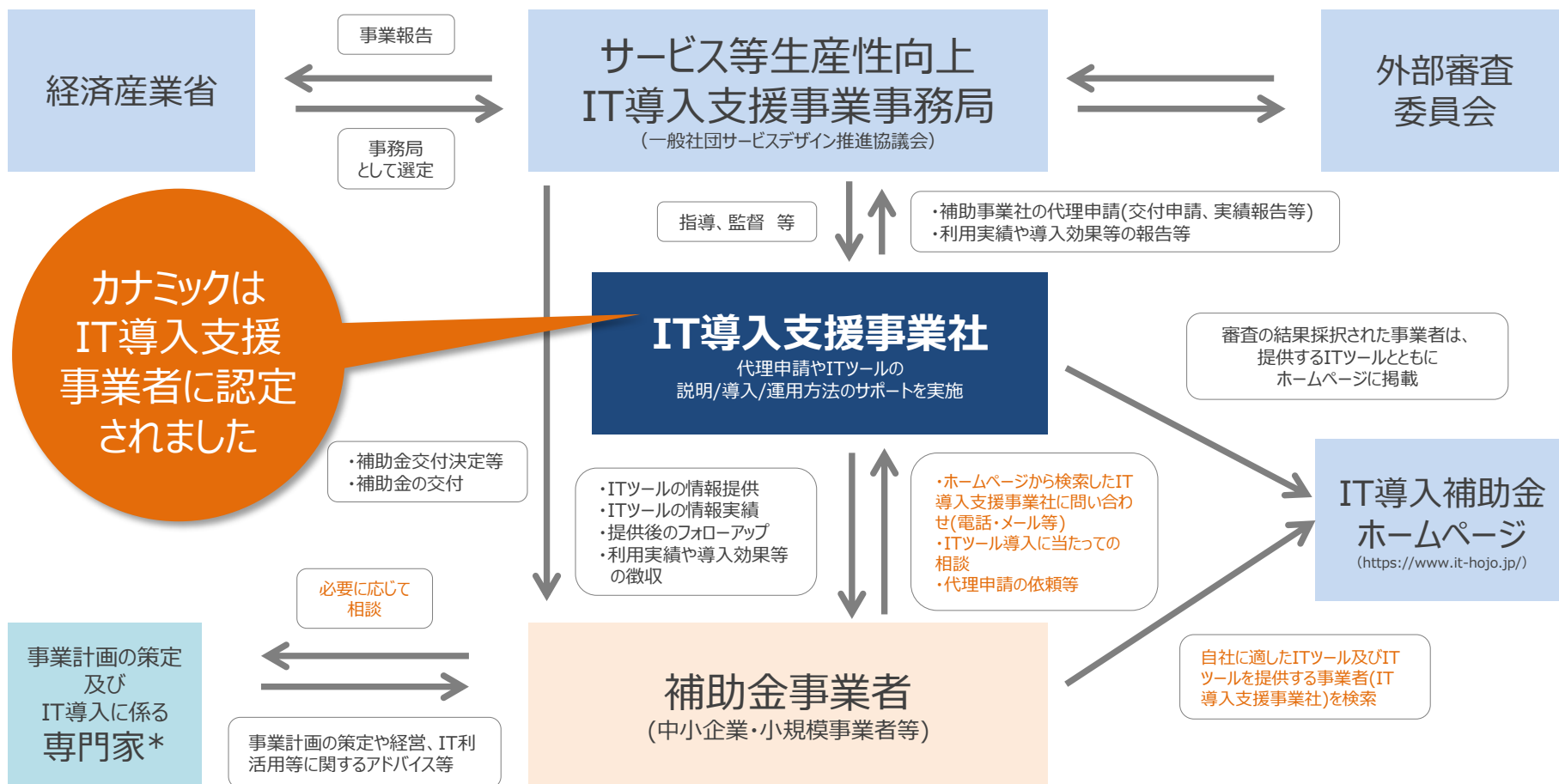
## 「バイエル ライフ イノベーションアワード 2016」 大賞受賞





## 「カナミッククラウドサービス」が 経産省サービス等生産性向上IT導入補助金の対象に認定

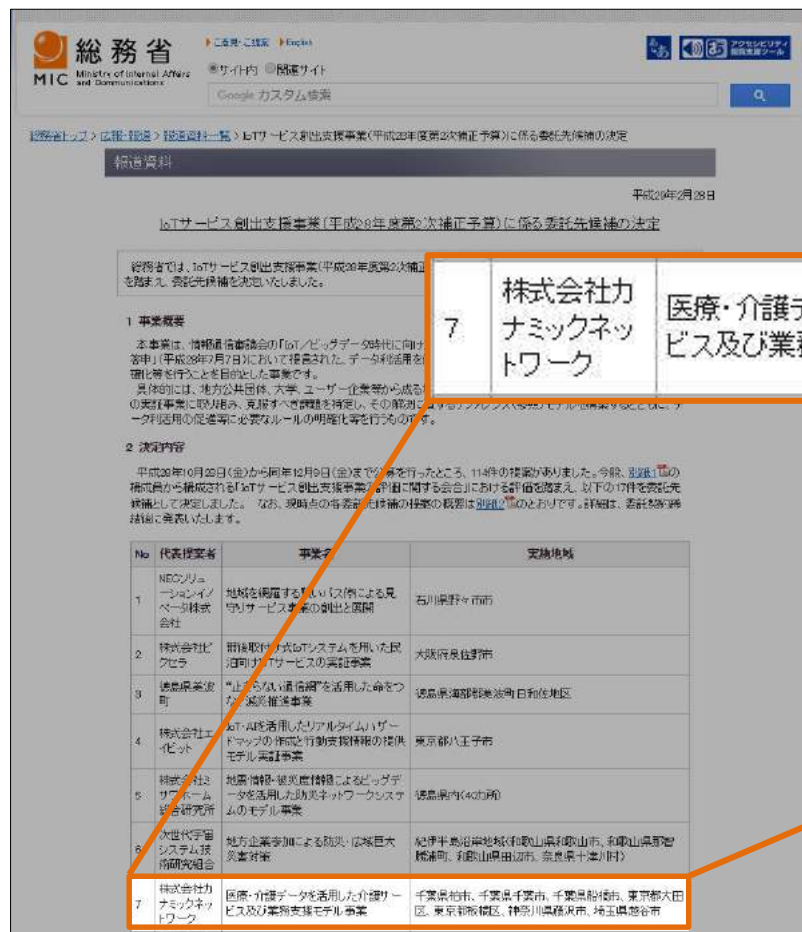
【事業スキーム図】



\*よろず支援拠点、地域プラットフォーム、ミラサポに登録された専門家派遣、IT導入支援事業社であって事業計画の策定が可能な者を想定

出典：IT導入補助金ホームページ  
(<https://www.it-hojo.jp/>)

## 総務省「IoTサービス創出支援事業」の 医療・福祉分野に係る委託先候補に選定



7	株式会社カナムミックネットワーク	医療・介護データを活用した介護サービス及び業務支援モデル事業	千葉県柏市、千葉県千葉市、千葉県船橋市、東京都大田区、東京都板橋区、神奈川県藤沢市、埼玉県越谷市
---	------------------	--------------------------------	--

出典：総務省ウェブサイトIoTサービス創出支援事業（平成28年度第2次補正予算）に係る委託先候補の決定  
[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01ryutsu02\\_02000162.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000162.html)

2017年3月30日発表

## 沖縄・那覇市医師会が カナミッククラウドサービスを導入

沖縄県  
那覇市



## 地域包括ケアに取り組む自治体・医師会に向け 医療・介護の情報共有システムの無料サービス提供開始

**無料!!**  
簡単  
チャット機能



さらに有料版へ  
アップグレード

有料版はさらに高機能で  
ルール化された連携が可能!!



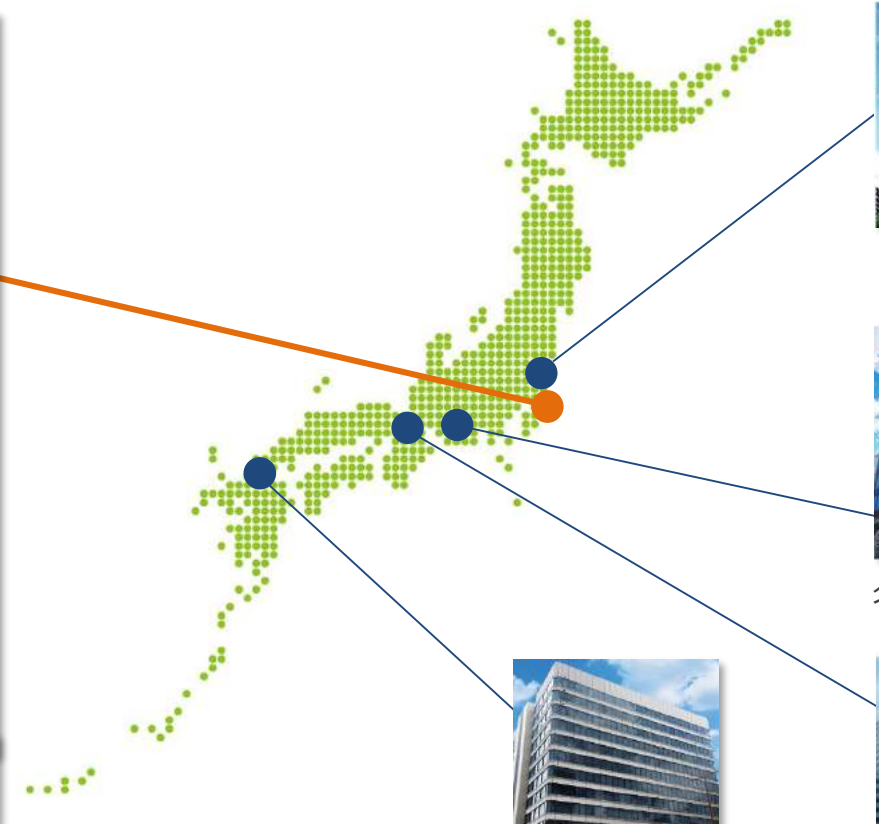
Icons for: フェイスシート, アセスメント (認定調査票), タイムライン, おくすり手帳, care, and a calendar icon.

バイタル情報	ファイル添付	ADLグラフ表示
食事水分排泄	データフォルダ	CGA
SOAP入力	医療介護情報	FIM

その他電子カルテや他社とのAPI連携も可能

## 千葉営業所を新設

New!



東京本社



名古屋営業所



福岡営業所



大阪営業所

本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。